

# シーリングニュース

# 35

〈特集〉 ● サイディング材とシーリング  
● 1989年の展望



SSG構法が、  
建築を変えた。



## トーレ・シリコン 建築用シーラント

最近、脚光を浴びているSSG(ストラクチャル・シリコン・グレーディング)構法。これは、建物の窓や外壁を構成するガラスやパネルを、耐久性・耐候性・接着性に優れたシリコン材を使って室内側のマリオンやメタルフレームに接着固定するというものです。メタルフレーム類を外部に出すことなく、平滑なガラス壁面を形成しますので、直線や曲線の組み合わせも自由にでき、美しく斬新なデザインが可能になり、世界的に普及してきています。

### ■SSG構法用シーリング材

| 品番          | 成分形/タイプ        | 特長                         |
|-------------|----------------|----------------------------|
| DC795シーラント  | 1成分形<br>アルコール型 | 高モジュラス<br>自己接着性            |
| SE796シーラント  | 2成分形<br>アミノキシ型 | 中モジュラス<br>高伸度              |
| SE797シーラント  | 2成分形<br>アルコール型 | 高モジュラス<br>速硬化              |
| SE798シーラント  | 1成分形<br>アルコール型 | 高モジュラス<br>自己接着性<br>押し出し性良好 |
| SE9500シーラント | 2成分形<br>アルコール型 | 深部硬化性<br>自己接着性             |

シリコン技術で明日のニーズに応える

**トーレ・シリコン株式会社**

本店・営業本部 / 東京都中央区日本橋室町2-3-16(三井ビル6号館) 千103TEL.03(246)1641

大阪営業部 TEL06(376)1251代表  
名古屋営業部 TEL052(563)3951代表  
九州営業部 TEL092(712)6158代表  
広島営業部 TEL082(249)7811代表  
北陸営業部 TEL0762(23)1585代表

南関東営業部 TEL0462(22)1595代表  
北関東営業部 TEL0485(26)3972代表  
東関東営業部 TEL0436(22)5743代表  
仙台営業部 TEL022(227)9528代表  
北海道営業部 TEL011(231)5281代表

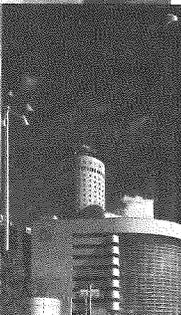
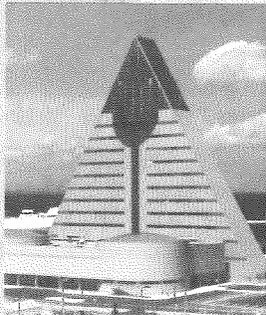
sunstar

# 動くビル

剛から柔へ——現代の建築構造が剛構造から柔構造（動くビル）へと変わったいま、シーリング材は、建物の柔軟性や設計の自由性を支える重要な部材として、設計段階から慎重に検討されています。

サンスター技研は、シーリング材のリーディングメーカーとして、高度化・多様化する建築業界のニーズに、たゆまぬ研究開発と確かな実績でお応えています。

●日本を代表する高層ビルや国際的な建物で使用実績を誇るサンスター技研のシーリング材。



●大阪ヒルトンホテル

●六本木アーク森ビル

●耐候力と対応力に自信あり  
サンスターのシーリング材



建築用弾性シーリング材  
**ベタシール®**  
**ペンキシール**

サンスター技研株式会社

本社:大阪府高槻市明田町7番1号 TEL. 0726(81)0351  
東京支店:東京都港区三田丁目3番36号(ヤナハビル) TEL. 03 (453)9301  
名古屋支店:名古屋市千種区香櫨2丁目4番7号 TEL. 052(722)6815  
大阪支店:大阪府高槻市明田町7番1号 TEL. 0726(84)0600

シーリング材のことなら...

# セカイチョーシーラー

## ● 建築・土木用

- セカイチョーシーラーMS  
(変成シリコン系 ⊕ JIS A 5758)
- セカイチョーシーラーM-1  
(変成シリコン系 1成分形)
- セカイチョーシーラーTH  
(ポリサルファイド系 ⊕ JIS A 5758)
- セカイチョーシーラーPU-213  
(ポリウレタン系 ⊕ JIS A 5758)
- セカイチョーシーラーU-1  
(ポリウレタン系、1成分形)
- セカイチョーシーラーEA  
(アクリル系)
- セカイチョーシーラーRB  
(ブチルゴム系)
- ケミコーク  
(油性コーキング ⊕ JIS A 5751)
- セカイチョーシーラーSI  
(シリコン系)
- セカイチョーシーラーV  
(ブチルゴム系ひも状)
- セカイチョーシーラーVN  
(自己消火性、ひも状)
- セカイチョーシーラーVC  
(シールド工法セグメント用、ひも状)
- エバートーン  
(クッション性複合シーリング材)



(施工例 大阪府 北緑ヶ丘公園住宅)

## ● 工業用

- 難燃性シーリング材.....弱電機器用、空調機器用
- 熱伝導性シーリング材.....弱電機器用、空調機器用
- 断熱性シーリング材.....弱電機器用、空調機器用
- その他.....車輛用、コンテナ用、太陽温水器用 等

[その他建築用・工業用関連製品]

## ● 防水関連

- マグネトーン(非加硫ブチルゴム系防水・防湿シート：住宅浴室内壁やベランダ、冷凍冷蔵倉庫に)
- ツーバイテープ(非加硫ブチルゴム系複合テープ：住宅サッシ廻り、パネル目地屋根防水に)

## ● 注入関連

- S.Kグラウトプラグ工法——A～Eプラグにより低圧低速自動注入からピンニング注入工法まで、あらゆる注入工事に対応。
- 注入材——注入条件に対応して品揃えしたエポキシ樹脂及び注入性にすぐれたセメントスラリー。



# 世界長株式会社

化成品事業部  
〒663 兵庫県西宮市津門大箇町8-39  
TEL 0798 (26) 5724

名古屋：052 (722) 3301  
東京：03 (462) 5161  
前橋：0272 (23) 5675  
仙台：022 (295) 7051  
広島：082 (295) 0371  
福岡：092 (474) 5582

変成シリコン系 2 成分形シーリング材

**ニッシーテ・MS**

ポリサルファイド系 2 成分形シーリング材

**ニッシーール**

ポリウレタン系 2 成分形シーリング材

**ニッシーテ・ウレタン**

ブチル系 1 成分形シーリング材

**スレニシーール**

〈製造元〉

**日興化学工業(株)**

■ ☎135 東京都江東区白河 4-9-5

■ ☎東京 03 (642) 7105~6・7155

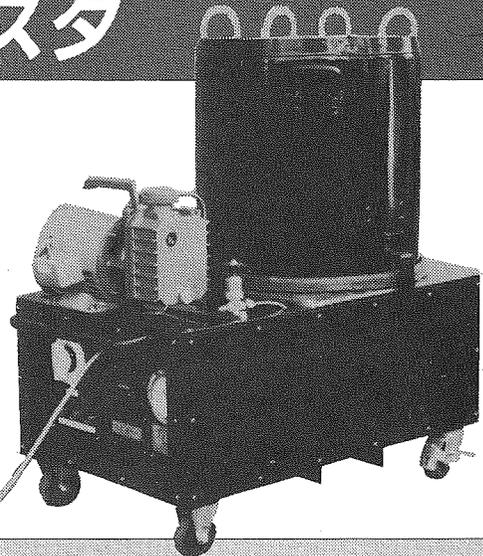
## 2成分形シーリング材用混練器

### 250型 真空脱泡ミキスタ

〈特 徴〉

シーリング材の混合時の空気抜が完全に出来、専用のフタ式タンクをかぶせるだけで、真空状態に出来る。30秒毎の反転装置が付いている為、混合不良がない。またメーカーの丸缶がそのまま使えるバンド式である。

¥ 370,000



シーリング業界の発展とともに進む

**ミキスタ工業株式会社**

本社 東京都中央区日本橋蛸殻町1-33-7  
TEL.(03)669-9471(代) FAX.(03)667-9337

建築用弾性  
シーリング材

# セメダイン

# ポリヨール1<sup>ワン</sup>

世界が認めた  
パーマポール日本  
で新登場!!

セメダイン「ポリヨール1」は、変成ポリサルファイド系ポリマー（パーマポール®）を主成分とし日本触媒化学工業㈱と共同開発した1成分形建築用シーリング材です。空気中の酸素で硬化する特長を有し、バランスのとれた性能を保持することから、新しい1成分形シーリング材として今後の市場要求に対応する製品です。

### 特長

- 酸素硬化のため、寒冷地（-5℃）での硬化がOKです。
- 専用プライマー（MP2000）を使用することにより、油性コーキング材の打ち替え用途に最適です（1液タイプであるため、リフォームでは混合機を必要とせず、手軽な作業ができます）。
- シール施工後の仕上塗材に対しては、ウレタン系と同程度の良好な密着性と非汚染性を有します。

### 用途

- PC、SRC、RC、モルタル、ALCなどコンクリート目地シール。
- 各種サイディング材の内外装目地シール。
- GRCなどのセメント2次製品類の目地シール。
- 石目地、タイル目地シール。
- 建築各種の金属建具まわり、配管まわりシール。
- 折板目地、カラ鉄板シール。
- コンクリート系外壁リフォームの目地打ち替え、クラック補修。

塗料がのる変成  
ポリサルファイド

油性コーキング材の打ち替え  
補修に最適!



接着剤とシーリング材の総合メーカー  
**セメダイン株式会社**

〒141 東京都品川区東五反田4-5-9

建築土木  
事業部

☎(03) 442-1341

大阪支社 〒542 大阪市南区島之内1-15-14 ☎(06) 251-3555  
名古屋支店 〒464 名古屋市千種区井上町34 ☎(052) 781-3166  
札幌営業所 ☎(011) 261-1471 福岡営業所 ☎(094) 314-9671 広島営業所 ☎(082) 249-0941  
仙台営業所 ☎(022) 284-6167 静岡営業所 ☎(0542) 52-3031 福岡営業所 ☎(092) 741-7188  
北関東営業所 ☎(0285) 22-1291 金沢営業所 ☎(0762) 51-3501



● 通気OFA・ホルムアルデヒド除去 ●



● 冬でも押し出し性・硬化性がよい。● すぐれた接着性。● 塗料がのる。

すぐれた伸縮性。

● 一成分形変成シリコン系・低モジュラスタイプ ●

PAINTABLE SEALANT

# ボンド変成シリコンコーク LM

「ボンド変成シリコンコーク」の特長を生かした柔軟タイプのシーリング材です。  
塗装適性・接着性・作業性などにすぐれ、低モジュラス型で、サイディングボードなどの目地をはじめ広い用途に使えます。

Kコニシ株式会社

KANEKA

# 建築美を支える。

変成シリコンポリマー

カネカMSポリマー®



超高層ビルからプレハブ住宅まで、

目立たないけれど  
高反応で定着しています。

- ▲耐久性、耐候性に優れています。
- ▲作業性が良好です。
- ▲石材、タイルなど目地周辺を汚染しません。
- ▲塗料の付着性が良好です。
- ▲超高層ビルから小住宅まで幅広い用途に使用できます。

きれいなシーリング

鐘淵化学工業株式会社

特殊樹脂 三部

- 本 社 千530 大阪市北区中之島3丁目2番4号 朝日新聞ビル  
電話：大阪(06)226-5331(ダイヤルイン)
- 東京支社 千107 東京都港区元赤坂1丁目3番12号 赤坂センタービル  
電話：東京(03)479-9675(ダイヤルイン)

大行天皇の崩御に際し  
衷心より哀悼の意を表します

日本シーリング工業会

シーリングニュース

1989/1.25

35

目次

- 
- 9 会長挨拶、顧問・日シ工連会長近況報告  
大谷浩造・小池迪夫・加藤正守・山本 勇
- 13 工業会1年の歩み
- 15 1989年を展望する
- 19 サイディング材とシーリング (滝沢 克)
- 29 俳句“回向院”(加藤正守)
- 30 トピックス
- 33 会員会社紹介  
アサヒボンド工業・タイルメント・バイエル合成シリコーン
- 36 本部だより・各地からのたより
- 39 刊行物案内
- 40 日本シーリング工業会の概要

豊かな実績

(ポリサルファイド系)

確かな信頼

# “チオコール”シーラント

ホテル日航



●接着性が良い

●作業性が抜群

●耐久性が良い

●汚れない・汚さない

## 二液 ポリサルファイド チオコール シーラント

二液チオコールシーラントは、  
弊社製品“チオコールLP”を主原料  
として、国内外の主要シーラントメーカー  
各社で製造販売されており、他の追随をゆるさない  
豊富な実績で、絶大なご信頼をいただいております。

## 二液 ポリサルファイド チオコール シーラント



●汚れない・汚さない  
仕上がりが美しい

●作業性が良い

●カビが生えない

接着性、耐久性、防カビ性、作  
業性、貯蔵安定性など優れた性  
能をバランスよく備え、使い勝  
手の良いシーラントです。

1パック：333ml入りカートリッジ×20本  
標準色：ホワイト・グレー・ブラック  
アイボリー・ブラウン

### 東レチオコール株式会社

●本社 東京都中央区日本橋本石町3-3-16(日本橋室町ビル) ☎03(241)1845(代)

総代理店 **株式会社野村事務所**

●本社営業2部 東京都港区西新橋1-1-15(物産ビル別館) ☎03(502)1468(代)  
●大阪出張所 大阪市中央区南船場4-12-8(関西心斎橋ビル) ☎06(243)0341(代)

## 年頭所感

日本シーリング工業会  
会長 大谷 浩造



はじめに大行天皇の崩御を悼み、皆様と共に心からお悔み申しあげたいと存じます。さて、建設業活況の中に年を終え、新しく平成の年を迎えるに当りまして、誌上を借り

昨年を省み、年頭の所感を申し述べます。

さて、昨年は、一昨年に引続き建設関係は極めて活況に推移致しました。お蔭様にて私どもの業界も、可成り繁忙でございまして、一昨年に続き出荷量は2桁台の伸長があったものと予想され、誠に喜ばしいことと存じております。

昨夏は思いもよらぬ長雨にたたられ、工事が相当に遅延したようございまして。また工事量の増加によりまして、人手不足との声も聞いております。施工業界にとりましては、昨今の人手不足に加えて、高齢化が進み、この傾向は慢性化している模様で、今後の課題だと思われま

ず。建設業のこの活況はいつまでも続くとは考えられず、既に住宅建設にはかげりが見られますし、企業の設備投資も近く一段落になろうかと存じます。私どもといたしましては、このような時期に備え、昨春、官民連帯共同研究に参画し、「シーリング防水の改修設計・施工指針」に関する研究を進めております。この成果は来年度には公表されるものと存じますが、今後のリフォーム或いはメンテナンスに関する指標として業界のお役にたつものと確信いたしております。

また、63年度の「シーリング管理士」の研修会には、工事業の方々の方々にない多数の参加がございました。この管理士制度が業界に於いて高く評価され、関心を持たれている現れであると、喜ばしい次第でござい



## 近況報告

さて、昨春、会長就任に当りまして、「明朗にして活発な工業会」をモットーといたしまして、分科会の活性化を計るべく分科会組織を改め、機能別分科会と基材別分科会とし、基材別分科会に変成ポリサルファイド分科会を加えました。また対外的には「幅広く関連諸団体との関係を密接にする」ことを課題として参りましたが、いささか力及ばなかったことを反省しております。即ち内部的には価格競争による相互の不信感をぬぐえず、対外的にも今一步の踏み込みが不足したと痛感しております。

本日、新しい年の発足に当りまして、初心に帰り「明るい工業会」づくりと、「材販工の一体」を心に期して再出発したいと存じます。何卒一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 昨・パルパルの年、小生は…

日本シーリング工業会顧問  
東京工業大学教授 小池 迪夫



ソウル、パルパル・オリンピックの年は、やや騒然として暮れた。

パルとは韓国語の8を意味する。この音に英語のpalを当てると、仲良しということになる。オリンピックを契機に多くの人が会い、友情を育んだことだろう。

小生にとっても、昨年は例年になく外国が身近であった。

理由の第一は、イギリス・ボンマスの国際シンポジウムのためである。大勢の日本の人達と出席したが、発表が小生の一編とは寂しいのでは……と申し上げたい。

全く余談だが、シンポジウムの席上で、イングランドとかスコットランドという昔の呼称を、正式なUK (United Kingdom, 連合王国) に改めるべきであるという動議が出され、以後それに従った。我々も「イギリスのサッチャー首相」といった呼称を改めるべきなのかもしれない。

第2には「JIS A 6013 改質アスファルトルーフィング」の再審議のためである。

## 近況報告

状況調査のため国際アンケートを行なったことで新しい繋がりができ、このところ急に輸入が増加したトーチ工法ルーフィング・メーカーの人の訪問を受けたりした。また4年程前から付き合いのあるフランス人(複数)は、来日する度に夕食を御馳走してくれる。

今年の圧巻は、何と言ってもスイス系の会社の新工場竣工の祝賀として、スイス大使館の午餐会に招かれたことだ。何しろ日本人招待客は住友金属の日向方齊さん(年末に、退職金から5億円を拠出し、山梨県に奨学金制度を創設して話題となった)、国際オリンピック委員で、スキー銀メダリストの猪谷千春さん、ジャパントイムズの社長、経団連日本EC委員会委員長の、住友商事の植村光雄さん……といった顔ぶれである。初体験のこととはいえ大変緊張したものだ。

翌日、工場の披露宴でスピーチを頼まれ、24年前にチューリッヒで入手した、1880年と1973年発行の全く同じデザインの10サンチームのコインを示して、垣間見たスイスのお国柄の一端を紹介した。同席したスイス人も珍しげに手に取って眺めていたが、今もって同じデザインだという。

さて、昨年芝刈りの成績を報告して終わりとしよう。一寸細工をして前年と比較してみた(1987年28ラウンド、1988年35ラウンド)。

○ハーフ・ベスト10の平均

1987年：45.7

1988年：46.6 (+0.9)

○ハーフ・ワースト10の平均

1987年：60.6

1988年：59.2 (-1.4)

○1ラウンドの平均は……ベスト10とワースト10のそれぞれの平均の和よりはかなり好かった、とだけ申し上げておこう。

上記の数値をみると、1987年に較べて1988年はバラツキが小さくなったことがわかる。ちなみに、ラウンド平均で1988年が2.0改善したことを報告したい。

最後になりましたが、巳年の今年、関係諸社諸兄の御多幸と御繁栄が、南洋やアフリカの錦蛇や南米のボアのように、とても太くて長いことを心から祈念致します。

## 米国のホテルにて

日本シーリング工業会顧問  
千葉大学助教授 加藤 正守



米国へ行くたびにいろいろと教えられることが多い。たとえ些細なことであっても、その中に米国の社会の仕組みや米国人のものの考え方を理解することができるのも旅の楽しみでもあります。

### Private Bar

二泊してチェックアウトのためフロントへ行くとき、Private Bar—1.62ドルと書かれた請求書を渡されました。電話、冷蔵庫など特に私的な利用はしなかったもので、間違いではないかと質すと、前日に部屋でプライベートに酒を飲んだ料金であると説明をうけました。仲間と酒を飲んだことは確かであり、料金も僅かであったので支払に応じました。ホテルの部屋で酒を飲むことは通例であり、今までに一度でもこのような請求をうけたことはありませんし、また部屋でプライベートに酒を飲んだことがどのようにして判ったのかなどいろいろ思案してみましたがよく理解できませんでした。添乗員にきいてもそのような経験はないとのこと。旅行中何んともなく気になりましたが、ボトルを机の上に置いて外出したことを思い出し、日本流に云えば酒の持込み料またはアイスメーカーの使用料ではないかと考え一応納得することができました。それにしても料金が安過ぎますが、その内訳は料金が1.5ドル、これに8%の消費税がかかっているようです。料金の多寡に関係なく、このようなものにも税金がかかっているのかなと考えさせられました。

このシステムが、このホテルだけのものかどうかは分かりませんが、以後はボトルはちゃんと戸棚などへ仕舞って置くことにしました。

### Express Check Out

地方都市だけかも知れませんが、フロントも24時間勤務でないところがあるようです。コンピューターによってすべてを処理するためかも知れません。朝早く出発することはあまり歓迎されませんが、その旨予め連絡をしておくことと就寝中に Express

Check Outの請求書が届けられます。この請求書に所定事項を記入し、鍵と小切手とともにフロント前に設けられている Express Check Out Box に投函しておく、領収書は指定の場所または次の宿泊地に送付するというシステムです。

朝のフロント前は長蛇の列です。場合によっては二、三十分待たされることがあります。ホテルの宿泊人数または利用人数とのバランスかも知れませんが、フロント関係者が少ないためでしょう、ホテル経営の一端を窺い知ることができます。

このシステムは、米国的合理主義によるものですが、現金の投函は安全上認められません。小切手を常時持ち歩かない日本人には不向きではないでしょうか。

最近の米国のホテルがアトリウム (ATRIUM) という新しい設計の考え方を採り入れているのは興味深いことです。

## 年頭御挨拶

日本シーリング工事業団体連合会  
会長 山本 勇



皆様新年明けましてお目出度うございます。昨年中は種々御支援を賜わり有難う存じました。幸い私共日シ工連も内需政策の進行で、業界共々陽の当たる場所を歩けた

ように思われます。異常気象のせいか大事な時期に雨降りが続き、折角の好機を十二分に発揮出来なかった事は一寸残念なことでした。

今年は是非共、天候にも恵まれて、年頭の期待を100%享受出来る年としたいものです。

さて日シ工の皆様、創立25周年を迎えられ、益々

## 近況報告

発展充実され誠に大慶に存じあげます。私共工事業者も、御指導をいただいた施工部会時代から顧ますと、同じ年代を経てきた事になります。25年と言えば学校を出て、実社会に入り、希望に燃えて活躍する位の期間を経たことになる訳で、これから大いに若々しく、逞しく、成熟してゆくことでしょう。幸いにして、今年も私共業界を取りまく経済情勢は順調な見通しですし、お互いに辛かった時期を振り返って、不備面を洗い直し、今後猶一層の発展を遂げる為の諸検討を講ずるには、大変良い機会だと思われれます。日シ工連も、永年懸案の組織改善問題、即ち法人化を目指し着々煮つめ中であります。長期間に亙り、各種の方策を討議してきたのですが、各地協の事情もあって、仲々これはベストだと思える案に恵まれず、如何にすれば、折角今日迄築きあげてきた現組織をきずつげずに猶且つ、現在以上に進展しうるかとの真剣に検討中の状況です。何んとか、貴会25周年記念式典には作業を完了して花を添えたいと思っていたのですが、残念ながらまだ時日を要するようです。「急がば廻れ」の諺もあるように、後々不平不満が残ったりして、折角の団結組織に疵を残す如きことをして後悔しない為にも、再度しっかりと構想を持って、万全を期してゆきたいと考えています。色々な計画事業を進めてゆく訳ですが、今年には組織改善に重点を置くことになりましょう。

日シ工の皆様にも今後共多大の御支援をお願いすることになりましょうし、中央会の御指導も多々得なければなりません。組織の近代化に向け再出発せんとする日シ工連をよろしく願い申しあげます。終りになりましたがお得意様各位におかれましても、昨年にも増しての御支援と御鞭撻の程を心よりお願い申し上げます。

- 屋上防水工事
- 補修, 改修工事
- シーリング工事
- ライニング工事

責任施工

- 防水及補修全般  
結露防止・改修工事
- 赤外線建物診断
- 漏水現場診断・施工設計

日本シーリング工業事団体連合会会員  
 全日アスファルト防水事業協同組合会員  
 日本樹脂施工協会会員  
 サンスター会会員  
 リフリート工法普及会会員  
 TVS 赤外線建物診断協会会員  
 (広島県知事許可般-60第4809)

## 株式会社サンゼオン

〒733 広島市西区中広町3丁目17-16  
 TEL 082-291-1631(代) FAX 082-291-1739

# IT'S JUST SEALANT!

☞ JIS A 5758 許可番号576247

## フジチオコール

液状ポリサルファイドをベースとした2成分形のシーラントで、構造物の変位に追随し、日光、油薬品等によく耐えます。

☞ JIS A 5758 許可番号381074

## ユーズット103

ウレタンエラストマーの特性を活かして、シーラントとしての要求を満たし、且つ優れた諸性能を有する2成分形のシーラントです。

☞ A 5758 許可番号 576247

## メトリック

変成シリコンポリマーをベースに耐熱性、耐久性は抜群、経済性や施工条件に対して許容度を高めた総合性能バランスの良さが大きな特徴のシーリング材です。

アクリルエマルジョンをベースにしたシーリング材で、長期にわたり柔軟性を失うことなく、その性能を十分に発揮します。

## アクリルエース

乾性油および不乾油などの油や石油樹脂、タルクなどを混ぜて練り合せ柔軟性のパテ状にした油性コーキング材です。

## エバーシール

☞ JIS A 5751 許可番号368206



## 昭石化工株式会社

本社 東京都渋谷区代々木1-11-2 TEL. (03) 320-2005  
 札幌出張所 011(251)7912 東京営業所 03(320)2013  
 仙台営業所 022(267)5319 新潟営業所 025(225)2331

名古屋営業所 052(231)6568  
 大阪営業所 06(341)6395  
 広島出張所 082(283)9226  
 福岡営業所 092(291)0008

# 工業会1年の歩み

| 年月    | 主なできごと  | 関連業界   |
|-------|---|--|
| 63. 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○新年会及び特別講演会<br/>講師：加藤助教授(千葉大)「シーリング材—アメリカと日本」。</li> <li>○「シーリングニュース」No.32発行。「開口部シーリング防火研究委員会報告」掲載。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○62年着工面積前年比14.2%増を記録</li> <li>○(社)日本建設材料協会が(社)日本建材産業協会に改称し新組織で発足</li> </ul>   |
| 2     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○第11回シーリング管理士，第9回技術管理士検定講習会開催。管理士66名，技術管理士82名が参加，夫々51名(71.3%)，69名(84.1%)が合格。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○日本樹脂施工協会が10周年記念講演会開催</li> <li>○静岡県シーリング工事業協同組合設立</li> </ul>  |
| 3     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○(社)日本建材産業協会への入会を決定。</li> <li>○「変成ポリサルファイド」分科会の設置を承認。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○日本カーテンウォール工業会，昭和38～61年の受注実績まとめる。</li> </ul>  |
| 4     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○官民連帯共同研究の「建築用シーリング材の補修改修技術指針」への参加を決定。</li> <li>○「シーリング」No.25発行，25周年記念号として25年の歩みを掲載。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○都営住宅サービス公社，油性コーキングの計画修繕実施年数策定研究をまとめる</li> <li>○国際建設ロボットシンポジウムが東京・新宿「京王プラザ」で開催</li> </ul>   |
| 5     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○第25回通常総会開催，出席57名，62年度事業報告，決算報告，監査報告並びに63年度会長に大谷浩造氏(コニシ(株))及び新役員を承認，事業計画，予算案を可決した。</li> <li>○63年度検定講習会より，新カリキュラム「サイディング材とシーリング」を加えることを決定した。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○日シ工連第13回通常総会開催(東京)</li> <li>○官庁建物の建築など修繕措置判定手法作成(建設省)</li> </ul>   |
| 6     |   |  |
| 7     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○7月13日付で官民連帯共同研究への参加が許可された。</li> <li>○「シーリングニュース」No.33発行，「シーリング材上の仕上塗材付着性測定結果」を掲載。</li> <li>○公正取引委員会に「FF会解散決議」を報告。</li> </ul>                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>○オゾン試験法研究会(田中享二委員長)組織化</li> <li>○コンクリートカーテンウォール工業会第15回総会開催</li> <li>○第11回日本DIYショー開催(東京・晴海)</li> </ul>   |
| 8     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○63年度検定講習会(64.1.12～15)への参加募集を開始(締切63.10.30)。</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○施工合理化部会に建設施工のロボット化等推進専門部会設置(建設省)</li> <li>○経営事項審査制度が改善され改正建設業法に織込まれる</li> <li>○日本建築学会大会開催(習志野)</li> </ul>  |
| 9     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○25周年記念行事として記念講演会の開催を決定。</li> <li>○建設省「建築工事共通仕様書」(64年版)(案)に対し意見を具申した。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○官庁営繕工事監督・検査業務研究会設置(建設省)</li> <li>○建設業振興基金・構造改善センターに元請・下請関係改善研究会設置(建設省)</li> <li>○景観材料研究会発足(通産省)</li> <li>○JIS A 5756「建築用ガスケット」改定作業終了</li> <li>○日本建築センターと建築保全センターが建築物等の保全技術・技術審査証明事業共同実施へ。</li> </ul> |
| 10    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○建設省「建築工事施工監理指針」の改訂に関し意見を具申した。</li> <li>○「シーリングニュース」No.34発行。「窯業系防火サイディング用シーリング材の基礎知識について」を掲載。</li> </ul>   |  |
| 11    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○官民連帯共同研究に対し，「シーリング材の補修改修技術指針」の原案を完成，提出。</li> <li>○技術研修会開催，「建築塗料用弗素樹脂」について日本ペンウォルト(株)並びに旭硝子(株)が，「窯業系防火サイディング」について日本乾式防火サイディング協会がそれぞれ講演。</li> </ul>     |  |
| 12    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○顧問，相談役を囲む懇談会開催。</li> <li>○JIS改正を申請。</li> </ul>  |  |

シーリング防水・PCプレハブ住宅防水・屋上防水・外壁化粧防水  
各種樹脂注入工事・商業ビル・集合住宅・外装改修工事と総合診断

# 技術というひかりが 建築物を守る

新築工事、改修・補修工事の防水施工に30年の実績を持つ、技術のマサル工業が責任を持ってお手伝い致します。

●新築工事

お客様のニーズに合ったシーリング防水の納まり・目地設計・材料選定を致します。優れた品質管理下で、良心的な施工を致します。

●補修・改修工事

実績のある技術陣の調査によって、適切な診断を致します。適切な施工方法で、外装全体のシーリング防水・外壁化粧防水・面防水施工をし、建物を老朽化から守ります。

豊富な実績で新しい防水技術に挑戦する

**マサル工業株式会社**

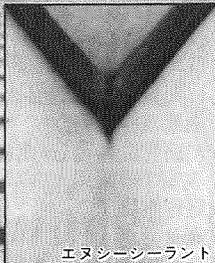
〒135 東京都江東区佐賀1-9-14 ☎ 03(643)5911代

# 耐火2時間

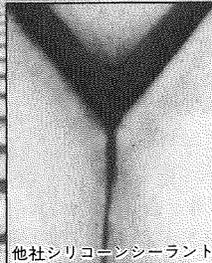
(JIS A 5758 耐火性区分 8020に適合)  
建設省告示1231号 準不燃に適合

耐火目地シーリング材・無汚染タイプ

# エヌシーシーラント



エヌシーシーラント



他社シリコンシーラント

●カーテンウォール工法のPC、ALC、フレキシブルボード、  
インシュレーションボードなどの可動目地に

●大理石、レンガ、タイルなどの不動目地に

製造元 **日東紡コンパウンド株式会社**

本社/〒103 東京都中央区日本橋富沢町9番10号(稲村ビル)

TEL 03-669-1007(直通)

・大阪・名古屋・札幌・仙台・広島・福岡

発売元



**化研マテリアル株式会社**  
KAKEN MATERIAL LTD.

〒105 東京都港区西新橋3-8-1(第2鈴丸ビル)

TEL 03-436-3011(代表)

FAX 03-433-3914

# 1989年を展望する

## 広報委員会

内需主導型経済構造への転換策により、昨年は産業界全般が活気に包まれた。大方の予想では、少なくとも1～2年程度は好調が持続すると見込まれているが、業種によっては沈静化あるいは反動に転ずるものも出始めると思われ予断は許されない。この内、低迷の長かった建設業は、内需振興に当って中心的な役割を担い、一昨年より投資規模が大幅に増加した。必然的に業界も活気を取戻し、一昨年の回復期から、昨年は全国的な水準で好況に転じたと言えそうである。この好況がいつまで続くかが問題であるが、現段階では目立った不安要素は見当たらない。むしろ、新設住宅建設が昨年で一応のピークを見せたものの、民間設備投資など非居住用建設が好調で全体の伸びを支え新たな需要展開が見られる点、都市周辺での地域再開発事業が息の長い民活推進型で軌道に乗っている点、また、欧米諸国に比べ立遅れが目立つ住宅、社会資本の整備に対し行政面での取組みが本格化している点などを考え合せると建設需要の急激な落込みは考えにくいと言えるであろう。ただし、これらを支えている資本投下が、これまでの日本の経済行為が産み出した“金あまり現象”と地価高騰を背景にした投機的側面を持つこと、即ち、真に豊かな社会の建設を目的とする国民の総意に基づいた計画的な資本投下ではないところが不安材料と言えなくもない。

建設着工の動きを見ると、まず総床面積では、昨年は、久し振りに2桁伸び率を示した一昨年に比べ、伸び率はやや低下したものの好調なうちに推移した。過去最高を記録した昭和48年の2億8000万㎡に次ぐ2億6000万㎡程度の実績が見込まれる。このうち防水・シーリングと関連の深い不燃建築の着工を見ると、こちらは、一昨年来を上回る15%程度の伸びが見込まれ、実績面でも過去最高を示した同じく昭和48年の1億7900万㎡に迫る1億7500万㎡に達する勢い

にある。これを用途別に見ると、新設住宅が昨年は上半期低調、8月にピークを迎えたものの以降振わず居住用床面積としては一昨年来を下回る可能性も出ている。また、着工戸数については既に一昨年実績には届かぬものと見られている。これに対し非居住用は、鉱工業用ならびに商業用が高水準で伸長しており、全体の伸びを支える結果となっている。

今後の見通しは、非居住用好調2部門の動向如何とも言えるが、好況を背景にしたオフィスビルや製造業の設備投資は、建替需要も含め今暫くは続くものと見られ、また、建設業界でも、川上側の設計部門、ゼネコンともに依然としてピーク状態にあり、年内一杯はこの状況が続くものと見られている。従って、よほどの経済変化でも起こらぬ限り急激な落込みはないであろう。

こうした活況を受け、シーリング材関連部材の動向も好調に推移している。

主なものの昨年実績をひろうと、まず、コンクリートカーテンウォールが一昨年同様20%前後の伸び、メタルカーテンウォールは出荷統計を公表していないが、中小規模建物での採用が増加しておりやはり高水準での伸長が見込まれている。ALC板も同様に20%弱は伸長が見込まれ、昭和50年代初期の2倍以上の出荷高となっている。ただし、居住用建物への適用が多いサッシ、板ガラスについては、昨年1～9月実績では一昨年同期比の伸び率を下回り8～9%程度にとどまっている。これは、全着工床面積の伸び率と同程度で、本年も安定的に推移しそうである。

建築用シーリング材は、一昨年、昭和55年以来7年ぶりの2桁伸び率を示し、出荷量も全基材合計で6万トンの大台に乗せた。近年、建築用シーリング材の出荷動向は不燃建築物の着工動向と近似しており、また、他の建築部材も多くが昨年来を一昨年来を上

回る高伸び率を示しているところから、昨年の出荷量は7万トン近くまで達したものと見られる。

基材別動向は、ここ数年の傾向と変わらずシリコン系、変成シリコン系、ポリサルファイド系、アクリルウレタン系、ポリウレタン系の弾性5基材で10%以上の伸びを見せ好調を示し、アクリル系もALC板の好況を受け高水準の伸びを見せそうである。また、伸び率の上では、相変わらず1成分形が優

勢で、特に変成シリコン系、ポリウレタン系については住宅用窯業系サイディングボード目地への適用が定着したことが大きな要因となっている。

建築用シーリング材も適材適所が定着する一方で要求性能の多様化が進み耐火、構造接着、防音、防カビ、カラー化など高機能材としての需要度合は益々強まると思われる。また、最近は多目的な弾性接着剤として内外壁にとどまらぬ新たな用途開発も

表-1 昭和63年度建設投資見通し (単位：億円，%)

| 年度<br>項目    | 投資額                  |                      |                      | 増加率            |              |
|-------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------|--------------|
|             | 61<br>(実績見込み)        | 62<br>(見込み)          | 63<br>(見通し)          | 62/61          | 63/62        |
| 総額<br>(同実質) | 535,000<br>(533,000) | 612,200<br>(602,200) | 635,600<br>(622,300) | 14.4<br>(13.0) | 3.8<br>(3.3) |
| 建築<br>(同実質) | 316,800<br>(311,200) | 366,500<br>(354,000) | 385,700<br>(371,000) | 15.7<br>(13.8) | 5.2<br>(4.8) |
| 住宅          | 169,900              | 202,900              | 209,600              | 19.4           | 3.3          |
| 非住宅         | 146,900              | 163,600              | 176,200              | 11.4           | 7.7          |
| 土木<br>(同実質) | 218,200<br>(221,800) | 245,600<br>(248,200) | 249,900<br>(251,400) | 12.6<br>(11.9) | 1.8<br>(1.3) |
| 政府          | 172,300              | 188,500              | 189,700              | 9.4            | 0.6          |
| 公共事業        | 146,000              | 165,600              | 166,500              | 13.4           | 0.5          |
| その他         | 26,300               | 22,900               | 23,200               | △12.9          | 1.3          |
| 民間          | 46,000               | 57,100               | 60,200               | 24.1           | 5.4          |
| 再掲          |                      |                      |                      |                |              |
| 政府<br>(同実質) | 209,500<br>(212,100) | 229,100<br>(230,900) | 230,300<br>(231,300) | 9.4<br>(8.9)   | 0.5<br>(0.2) |
| 民間<br>(同実質) | 325,500<br>(321,000) | 383,100<br>(371,300) | 405,300<br>(391,100) | 17.7<br>(15.7) | 5.8<br>(5.3) |

- (注) 1. 下段( )内は実質値(55年度価格)である。  
 2. 四捨五入により100億円単位の値としたため、各項目の合計は必ずしも一致しない。  
 3. 昭和62年度に国鉄が民営化され、政府土木から民間土木に移行した。

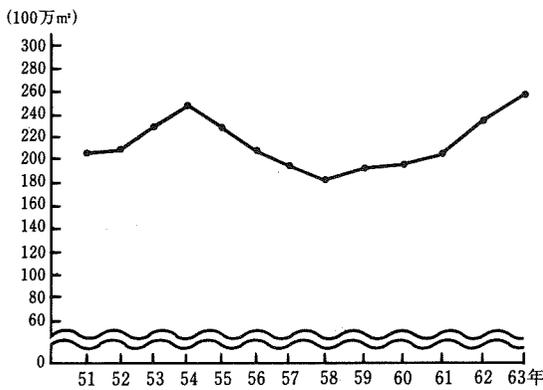
表-2 建設着工統計 ※次頁に続く(単位：千㎡)

| 月間<br>年間             | 総数<br>床面積          | 用途別床面積             |                   |                  |                   |                   |                  |                   |                |
|----------------------|--------------------|--------------------|-------------------|------------------|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|----------------|
|                      |                    | 居住専用               | 居住産業併用            | 農林水産用            | 鉱工業用              | 商業サービス業用          | 公益事業用            | 公務文教用             | その他            |
| 54<br>(対前年比)         | 245,300<br>(105.7) | 123,945<br>(99.3)  | 26,673<br>(106.9) | 8,709<br>(100.8) | 21,879<br>(133.9) | 33,533<br>(119.0) | 5,606<br>(115.6) | 24,781<br>(103.2) | 173<br>(70.6)  |
| 55<br>(対前年比)         | 221,722<br>(90.4)  | 109,807<br>(88.6)  | 22,468<br>(84.2)  | 7,665<br>(88.0)  | 22,688<br>(103.7) | 29,735<br>(88.7)  | 5,337<br>(95.2)  | 23,919<br>(96.5)  | 104<br>(60.1)  |
| 56<br>(対前年比)         | 202,752<br>(91.4)  | 100,122<br>(91.4)  | 20,028<br>(89.1)  | 6,678<br>(87.1)  | 21,346<br>(94.1)  | 28,170<br>(94.7)  | 5,551<br>(104.0) | 20,716<br>(86.6)  | 139<br>(133.7) |
| 57<br>(対前年比)         | 195,642<br>(96.5)  | 100,672<br>(100.5) | 18,932<br>(94.5)  | 5,981<br>(89.6)  | 19,089<br>(89.4)  | 26,756<br>(95.0)  | 4,508<br>(81.2)  | 19,530<br>(94.3)  | 174<br>(125.2) |
| 58<br>(対前年比)         | 189,281<br>(96.7)  | 92,470<br>(99.9)   | 18,706<br>(98.8)  | 6,301<br>(105.3) | 19,130<br>(100.2) | 30,292<br>(113.2) | 4,262<br>(94.6)  | 17,892<br>(91.6)  | 228<br>(131.0) |
| 59<br>(対前年比)         | 196,138<br>(103.6) | 92,788<br>(100.1)  | 19,082<br>(102.0) | 6,109<br>(97.0)  | 25,568<br>(133.7) | 31,137<br>(102.8) | 4,478<br>(105.1) | 16,721<br>(93.5)  | 246<br>(107.9) |
| 60<br>(対前年比)         | 199,561<br>(101.7) | 95,705<br>(103.1)  | 19,138<br>(100.3) | 5,838<br>(95.6)  | 25,035<br>(97.9)  | 31,617<br>(101.5) | 5,789<br>(129.3) | 16,216<br>(97.0)  | 223<br>(90.7)  |
| 61<br>(対前年比)         | 207,682<br>(104.1) | 102,858<br>(107.5) | 19,864<br>(103.8) | 5,809<br>(99.5)  | 21,248<br>(84.9)  | 35,600<br>(112.6) | 5,396<br>(93.2)  | 16,736<br>(103.2) | 172<br>(77.1)  |
| 62<br>(対前年比)         | 237,226<br>(114.2) | 123,703<br>(120.3) | 23,213<br>(116.9) | 5,763<br>(99.2)  | 21,391<br>(100.7) | 40,795<br>(114.6) | 5,814<br>(107.7) | 16,344<br>(97.7)  | 203<br>(118.4) |
| 63 第一四半期<br>(対前年同期比) | 54,762<br>(116.7)  | 28,581<br>(118.1)  | 5,650<br>(126.1)  | 1,117<br>(98.7)  | 5,444<br>(121.3)  | 9,385<br>(105.8)  | 1,399<br>(116.3) | 3,132<br>(125.0)  | 54<br>(131.7)  |
| 63 第二四半期<br>(対前年同期比) | 65,554<br>(101.7)  | 33,106<br>(101.7)  | 6,514<br>(105.9)  | 1,365<br>(82.6)  | 7,623<br>(147.2)  | 11,709<br>(112.5) | 1,639<br>(106.7) | 3,539<br>(107.0)  | 60<br>(67.4)   |
| 63 第三四半期<br>(対前年同期比) | 69,419<br>(105.8)  | 33,703<br>(101.4)  | 6,378<br>(94.4)   | 1,489<br>(104.3) | 8,106<br>(141.4)  | 12,235<br>(112.9) | 1,857<br>(137.1) | 5,587<br>(90.1)   | 63<br>(131.3)  |

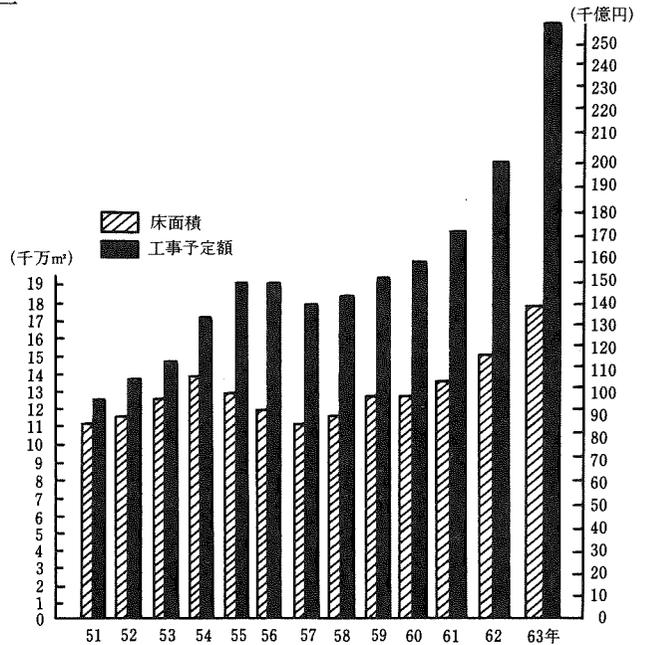
行なわれており、いずれ到来する需要反動期への布石も着実に打たれつつあると言えるであろう。

施工技術面では、現場技能員の不足、後継者の育成が大きな課題となっている。シーリング業界ばかりでなく建設業全般に共通する課題でもあり、業界のイメージアップと体質改善に全員が、それぞれの立場から本格的に取り組まねばならぬ時が来ている。一方、成熟期にはいったシーリング技術にとって一

昨年の建設省総プロ成果を引継いでの官民連帯共同研究「シーリング防水改修設計・施工指針・同解説」の完成は、ユーザーへの認識向上に大いに役立つであろう。普及活動は今秋以降になるが、これまでの技術成果に併せての活用が期待される場所である。



図一 建築着工面積 (総床面積)



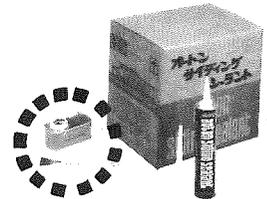
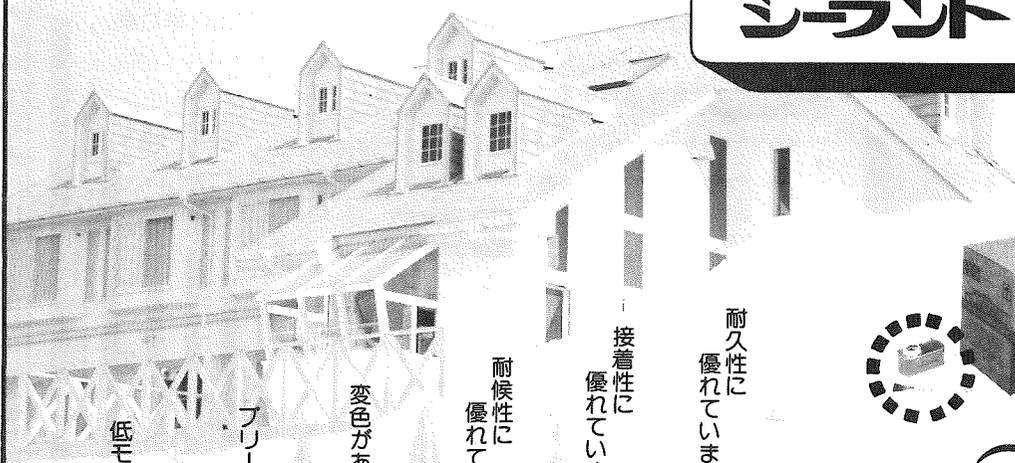
図二 不燃建築着工総計

| 公共                | 建築主別床面積           |                    | 構造別床面積            |                    |                   |                   |                   |                 |                |
|-------------------|-------------------|--------------------|-------------------|--------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-----------------|----------------|
|                   | 民間                |                    | 木造                | 不燃建築物<br>小計        | 不燃建築物             |                   |                   |                 |                |
|                   | 会社・法人             | 個人                 |                   |                    | 鉄骨・鉄筋<br>コンクリート造  | 鉄筋<br>コンクリート造     | 鉄骨造               | コンクリート<br>ブロック造 | その他            |
| 34,367<br>(105.0) | 80,326<br>(114.8) | 131,148<br>(101.4) | 104,874<br>(99.9) | 140,424<br>(110.5) | 18,333<br>(112.2) | 54,081<br>(103.6) | 66,625<br>(117.1) | 1,100<br>(78.7) | 285<br>(135.7) |
| 32,842<br>(95.6)  | 76,761<br>(95.6)  | 112,123<br>(85.5)  | 90,304<br>(86.1)  | 131,415<br>(93.6)  | 18,381<br>(100.3) | 49,168<br>(90.9)  | 62,644<br>(94.0)  | 989<br>(89.9)   | 233<br>(81.8)  |
| 31,268<br>(95.2)  | 67,911<br>(88.5)  | 103,574<br>(92.4)  | 80,304<br>(88.9)  | 122,445<br>(93.2)  | 17,508<br>(95.3)  | 45,376<br>(92.3)  | 58,423<br>(93.3)  | 876<br>(88.6)   | 269<br>(115.5) |
| 26,792<br>(85.7)  | 62,787<br>(92.5)  | 106,063<br>(102.4) | 81,384<br>(101.3) | 114,258<br>(93.3)  | 15,226<br>(87.0)  | 41,213<br>(90.8)  | 56,672<br>(97.0)  | 806<br>(92.0)   | 341<br>(126.8) |
| 24,179<br>(90.2)  | 67,569<br>(107.6) | 97,533<br>(91.9)   | 71,526<br>(87.9)  | 117,755<br>(103.1) | 16,960<br>(111.4) | 40,375<br>(98.0)  | 59,475<br>(104.9) | 663<br>(82.3)   | 282<br>(82.7)  |
| 22,073<br>(91.3)  | 75,135<br>(111.2) | 98,930<br>(101.4)  | 70,970<br>(99.2)  | 125,168<br>(106.3) | 16,307<br>(96.1)  | 41,817<br>(103.6) | 66,071<br>(111.1) | 618<br>(93.2)   | 355<br>(125.9) |
| 20,464<br>(92.7)  | 78,192<br>(104.1) | 100,907<br>(102.0) | 70,503<br>(99.3)  | 129,060<br>(103.1) | 17,747<br>(108.8) | 42,576<br>(101.8) | 67,918<br>(102.8) | 527<br>(85.3)   | 293<br>(82.5)  |
| 20,527<br>(100.3) | 79,606<br>(101.8) | 107,549<br>(106.6) | 73,679<br>(104.5) | 134,003<br>(103.8) | 20,316<br>(114.5) | 44,339<br>(104.2) | 68,520<br>(100.9) | 515<br>(97.5)   | 314<br>(107.2) |
| 21,040<br>(102.5) | 89,768<br>(112.8) | 126,419<br>(117.5) | 85,081<br>(115.5) | 152,146<br>(113.5) | 23,168<br>(114.0) | 52,057<br>(117.4) | 76,087<br>(111.0) | 498<br>(96.7)   | 336<br>(107.1) |
| 4,370<br>(113.7)  | 22,205<br>(119.9) | 28,187<br>(114.8)  | 18,809<br>(112.8) | 35,953<br>(118.9)  | 5,846<br>(106.0)  | 11,573<br>(118.2) | 18,371<br>(124.2) | 94<br>(111.9)   | 68<br>(117.2)  |
| 4,871<br>(108.7)  | 27,704<br>(123.8) | 32,978<br>(97.0)   | 21,723<br>(92.6)  | 43,828<br>(117.1)  | 6,911<br>(122.6)  | 14,345<br>(113.8) | 22,389<br>(117.8) | 105<br>(92.1)   | 79<br>(131.7)  |
| 6,838<br>(99.8)   | 29,635<br>(121.9) | 32,894<br>(95.5)   | 21,729<br>(95.3)  | 47,691<br>(113.0)  | 6,778<br>(119.3)  | 15,693<br>(99.3)  | 24,953<br>(118.4) | 170<br>(100.6)  | 95<br>(121.8)  |

快適生活空間を  
長期間維持する

“ネオウレタンシーリング材”  
非黄変タイプ

# オートン サイディング シラント



低モジュラスです。

フリード汚染が  
ありません。

変色がありません。

耐候性に  
優れています。

接着性に  
優れています。

耐久性に  
優れています。



- ◎オートンサイディングシラントセット◎  
シーリング工事の安全性と作業性を向上させるためのセットです。
- オートンサイディングシラント (320 ml カートリッジ) ..... 25本
  - サイディング専用プライマー (120 ml 缶) ..... 4缶
  - プライマー塗布用刷毛 ..... 2本
  - 交換用長ノズル ..... 1本



**オート化学工業株式会社**

東京都港区西新橋 2-23-1 ☎(03)437-3482(代表)  
大阪市淀川区宮原 1-8-12 ☎(06)396-1421

# サイディング材と シーリング

日本シーリング工業会  
技術委員 滝沢 克

## 第1章 はじめに

かつては住宅用外壁材といえば素人目にも判断できるほど種類が少なく、土塗り、板貼、モルタル、金属板（トタン板）といった程度であった。そしてそれらの素材がもつ性能や寿命に対するイメージもある程度共通していたが、ここ数十年の間に次々に出現した新しい外壁材は素材そのものが耳馴れないばかりでなく、複合化されていたりするので、どんな性質か想像するのさえ難しい場合がある。

このような外壁材のひとつにサイディング材（防火サイディング）と呼ばれるグループがある。サイディング材の登場は、宅地事情による住宅の密集化、それに伴う防火上の法規制、プレハブ住宅の普及などにも関係すると思われる。

サイディング材の目地防水機能はシーリング施工に負うところが多いので、これらの部材を理解することは、シーリング施工管理上必要なことである。

## 第2章 サイディング材

サイディング材は一定の寸法を有する外壁材であるが、ALCやコンクリートパネルなどとは区別されている。その語源はSIDING（FRAME HOUSEの外壁の壁板）にあるようである。我が国では、下見板張り、羽目板類として壁を保護するために貼る板を意味している。

## 2.1 サイディング材の種類

サイディング材を原材料別に大別すると、窯業系サイディング材、金属系サイディング材、木質系サイディング材の三種に分類されている。それぞれの主な特徴を表1に示した。

表1

| 種類  | 主な特徴  |
|-----|---|
| 窯業系 | 主としてセメント、珪酸成分、充てん材及び補強繊維類（石綿、岩綿、ガラス繊維、パルプ、木片、ビニロン等）を用いて成型・乾燥した製品で組成・製造方法等により性能も多岐にわたっている。 |
| 金属系 | 耐水性、耐久性に優れるが、施工方法や、防せい処理によっては、それらの性能が十分に発揮できない場合がある。                                      |
| 木質系 | 軽量で加工性に優れているが、吸水性が大きいため、膨張、収縮も大きい。表面塗装によって防水性を高めているが、小口からの吸水によって塗装が剥離する場合がある              |

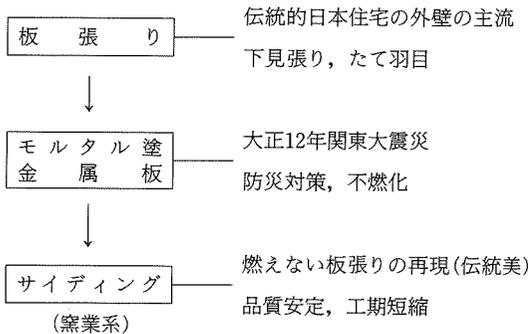
表2

| 住宅の種類    | 外 壁 材  |           |           |            |           |             |           |       |        |         |          |   |    |
|----------|--------|-----------|-----------|------------|-----------|-------------|-----------|-------|--------|---------|----------|---|----|
|          | ラスモルタル | 窯業系サイディング | 金属系サイディング | コンクリートブロック | セラミックブロック | 軽量コンクリートパネル | コンクリートパネル | 木質パネル | ALCパネル | モルタルパネル | 鉄筋コンクリート | 木 | 煉瓦 |
| 一戸建住宅    | ○      | ●         | ●         | ○          | ○         | ○           | ○         | ○     | ○      |         |          | ○ | ○  |
| 二戸建住宅    | ○      | ●         | ●         | ○          | ○         | ○           | ○         | ○     | ○      |         |          | ○ | ○  |
| 長屋建住宅    | ○      | ●         | ●         | ○          | ○         | ○           | ○         |       | ○      | ○       |          | ○ | ○  |
| 中層共同住宅   |        |           |           |            |           |             | ○         |       | ○      |         | ○        |   |    |
| 高層共同住宅   |        |           |           |            |           |             | ○         |       | ○      |         | ○        |   |    |
| 農林漁業併用住宅 | ○      | ●         | ●         | ○          | ○         | ○           | ○         | ○     | ○      |         | ○        |   |    |
| 店舗併用住宅   | ○      | ●         | ●         | ○          | ○         | ○           | ○         | ○     | ○      |         | ○        |   |    |
| 工場併用住宅   | ○      | ●         | ●         | ○          |           |             |           | ○     | ○      |         | ○        |   |    |
| 事務所併用住宅  | ○      | ●         | ●         | ○          | ○         | ○           | ○         | ○     | ○      |         | ○        |   |    |

## 2.2 外壁材としての分野

外壁材分野でのサイディング材の使用例を住宅様式で分類すると表2のようなになる。

サイディング材の歴史的な使用概要の流れは次のようになる。



## 2.3 サイディング材の市場需要動向

時代のニーズと住宅外壁材の主な流れの概要を表3に示した。

一般住宅における外壁材の種類別需要量の年度別推移を表4に示した。

表4に見られるように窯業系サイディング材の急成長が顕著である。地域別にみれば、普及度にかかなりの差があるようである。

昭和50年度と60年度における一般住宅外壁材の種類別シェアの比較を図1で示した。

窯業系サイディング材の進出が顕著である。

## 2.4 サイディング材の施工形態

サイディング材の施工形態は図2に示す形態により行われている。尚、外壁ボードの基本的目地構造を表5に示した。

表3

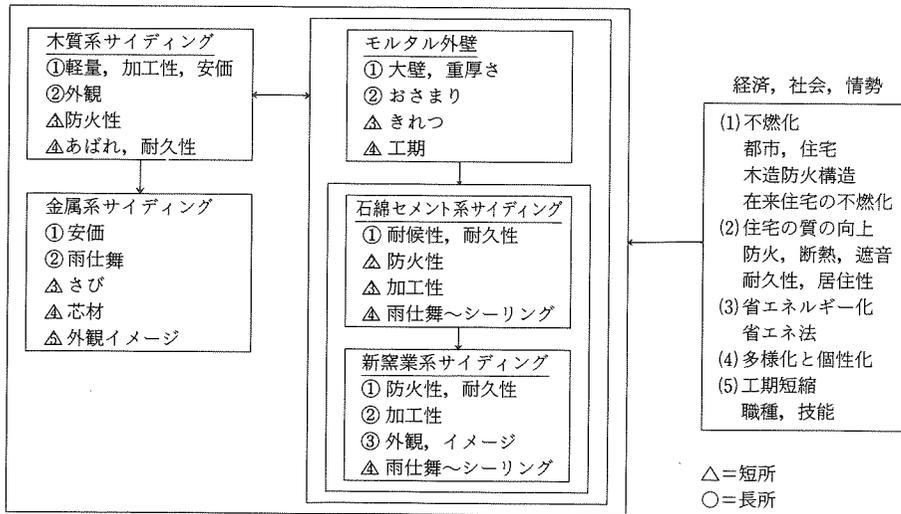


表4

(単位: 千坪, %) (除磁器タイル)

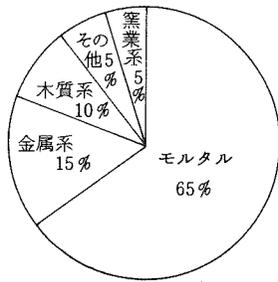
| 種類        | 55年度   |      | 56年度   |      | 57年度   |      | 58年度   |      | 59年度   |      | 60年度   |      | 61年度   |      | 62年度   |      |
|-----------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|
|           | 需要量    | 比率   |
| 窯業系サイディング | 4,700  | 12.2 | 5,500  | 15.5 | 5,600  | 18.1 | 8,000  | 25.2 | 9,900  | 30.0 | 10,820 | 32.3 | 13,150 | 36.5 | 16,110 | 38.1 |
| 金属系サイディング | 3,820  | 9.9  | 3,630  | 10.2 | 3,780  | 10.4 | 3,770  | 11.9 | 4,230  | 12.8 | 3,050  | 9.1  | 3,640  | 10.1 | 4,170  | 9.9  |
| 金属単板      | 3,800  | 9.9  | 3,700  | 10.4 | 3,400  | 9.3  | 3,100  | 9.8  | 2,900  | 8.8  |        |      |        |      |        |      |
| A L C     | 1,030  | 2.7  | 1,060  | 3.0  | 1,200  | 3.3  | 1,240  | 3.9  | 1,420  | 4.3  | 2,380  | 7.1  | 2,530  | 7.0  | 2,830  | 6.7  |
| 木質系・その他   | 1,660  | 4.3  | 1,880  | 8.9  | 1,270  | 3.4  | 1,160  | 3.7  | 1,030  | 3.1  | 1,660  | 5.0  | 1,570  | 4.4  | 1,490  | 3.5  |
| モルタル壁     | 23,430 | 60.9 | 20,240 | 57.0 | 20,240 | 55.5 | 14,430 | 45.5 | 13,520 | 41.0 | 15,600 | 46.5 | 15,130 | 42.0 | 17,730 | 41.8 |
| 合計        | 38,440 | 100  | 35,510 | 100  | 36,490 | 100  | 31,700 | 100  | 33,000 | 100  | 33,510 | 100  | 36,020 | 100  | 42,330 | 100  |

(産業統計研究所)

(矢野経済研究所)

図1 外壁材シェア推移

昭和50年度



昭和60年度

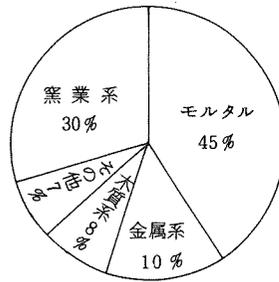
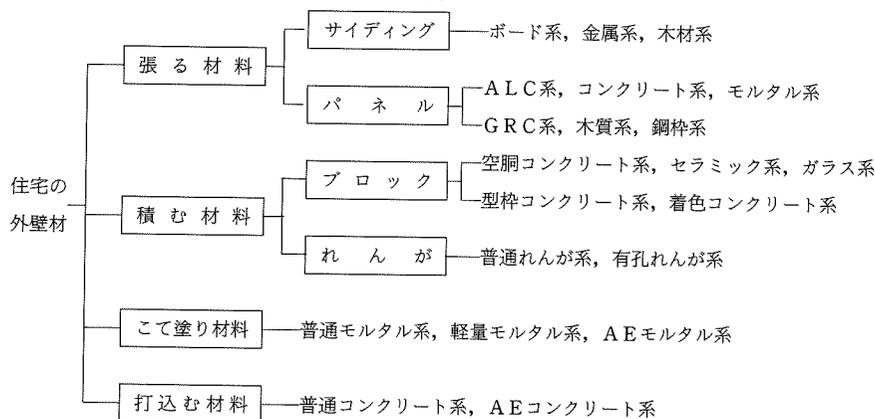


表5

| 目地の名称   | 目地工法 | 仕様   |
|---------|------|--|
| 突付け     |      | 収縮する材料には不向きな工法であり、薄い材料の場合、防水性及び防火性に欠ける   |
|         |      | 突付部を面取り、この部分にシーリング材を施す内外壁の目地工法   |
| 目透し     |      | 目透しの幅は、板材の厚さ又は約10mmである。目透し部には防火上又は防水上敷目板(材)を使用天井、内外壁の目地工法  |
| 合決り     |      | 工場で合決り加工し、重なり部にシーリング材を施す<br>①及び②は、たて目地<br>③は、よこ目地  |
| シーリング   |      | たて・よこ目地幅を10mm透し、これにシーリング材を施す。木口とシーリング材との接着性、耐久性、防火性などを考慮したシーリング材の選択が重要である。金属敷目板を併用するものもある。外壁のたて、よこ目地工法 |
| H形ジョイナー |      | ステンレス鋼板、着色亜鉛鉄板又は塩化ビニル樹脂金属積層板製H型ジョイナーを使用。内外壁のたて目地及び天井目地工法   |
| さねはぎ    |      | 工場で木口加工し、目地にシーリング材を施す。外壁のたて目地工法<br>①金属表面材をさね状に加工<br>②比較的厚い板  |
| 水切ジョイナー |      | ステンレス鋼板、着色亜鉛鉄板又は塩化ビニル樹脂金属積層板製の水切りジョイナー使用、シーリング材併用あり<br>外壁のよこ目地工法                                       |

図 2



### 第3章 窯業系サイディング材

現在、戸建住宅を中心とする住宅外壁材の中で、サイディング材では前述の通り窯業系が主流を占めている。

木質系には、合板、パーティクルボード、硬質繊維板、半硬質繊維板、軟質繊維板、木毛セメント板、パルプセメント板など多くのものがあるが、これらの材料のうち、外壁材としては、硬質繊維板であるハードボード以外は非常に少ない。

金属系は、使用例は多いが、防水加工法として、いわゆるシーリング施工は特定の箇所である。

したがって、サイディング材のシーリング施工といえば、窯業系サイディング材を対象にしているのが一般的であるので、以下窯業系サイディング材を対象として述べる。

窯業系サイディングの普及の著しい点は先に述べたとおりであるが、その主な理由について述べる。

第一の理由は、品質面でモルタル塗壁に比べて優れた位置を占めるようになったことである。モルタル塗壁には、ヒビ割れ、剝離の欠点がある上に、防火上必要とされる塗厚2cmが確保されているかのチェックが困難であるが、その点、窯業系サイディング材では問題が少ない。

第二の理由は、デザイン性に自由度がある点である。この点、住宅の多様化と個性化にマッチしている。和風、洋風、たて張り、よこ張りにも対応でき、

伝統建築に近いよれ張り構法にも対応できている。板表面のデザインもエンボスを含め多彩である。

第三の理由は、工期の短さである。従来のモルタル塗壁の場合、湿式構法のため、天候に左右されることが多く、また、塗上げ後の乾燥時間を待たなければならないが、乾式構法では、こうしたモルタル塗構法における3～5工程を一度に施工できるため、明らかに工期が短縮できる。

以上要約すると、耐防火性、デザインの多様化、工期の短縮が窯業系サイディングの特長といえる。

#### 3.1 窯業系サイディング材の材質

窯業系サイディング材の性質は、その原材料、配合割合、加工方法により、多岐にわたっており、各メーカーも特徴ある板材の開発に力を注いでいるようである。主な基材を次に示す。

- イ) 石綿セメント板
- ロ) 石綿セメント・けい酸カルシウム板
- ハ) 石綿セメント押出成形板
- ニ) 硬質木片セメント板
- ホ) スラグセメントパーライト板
- ヘ) スラグ石こう板
- ト) 石綿セメントパーライト板
- チ) 火山れきフライアッシュフェノール樹脂板
- リ) フライアッシュスラグセメント板

各メーカーの主な板材の要素を一覧的に表6に示した。

### 3.2 窯業系サイディング材の製法

窯業系サイディング材の主な製造法は、次の製造法の単独又は他技術の付加により製造されている。

- 1) ドライ製法 (乾 式)
- 2) ウェット製法 (湿 式)

抄造法 (ハチェック法)

長綱法 (マニヤーニ法)

湿式一層成型

- 3) セミウェット法 (半乾式)

鑄型法

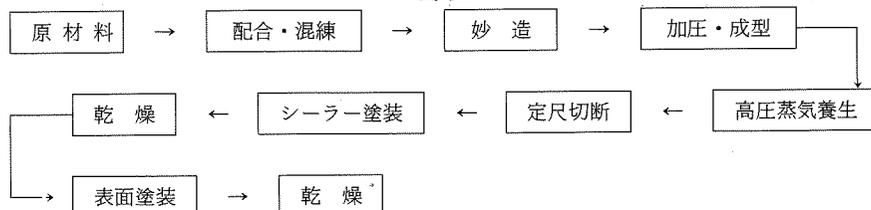
- 4) 押出成型法

表 6

| メーカー名          | 商 品 名                        | 基 材              | かさ比重 |
|----------------|------------------------------|------------------|------|
| 旭化成建材          | パワーボード                       | A L C板           | 0.65 |
| 旭硝子            | ほんばん                         | ガラス・繊維セメント板      | 1.1  |
| 朝日石綿工業         | かべ一番                         | セメント, けい酸・カルシウム板 | 0.8  |
| 朝日防火板工業所       | タフサイディング                     |                  |      |
|                | デコボコサイディング                   |                  |      |
| 浅野スレート         | ホームサイディング(たて)                | けい酸・カルシウム板       | 0.8  |
|                | ホームサイディング(よこ)                | スラグ, 石こう, セメント板  | 1.0  |
|                | スリットサイディング(よこ)               |                  |      |
| 岩倉組木材          | イワクラオーマル                     | 火山れき・フェノール樹脂     | 0.8  |
| 上山商事           | アトラスサイディング                   | 石綿・セメントパーライト板    | 0.9  |
| 久保田鉄工          | 防火サイディング                     | けい酸・カルシウム板       | 1.0  |
|                | エンボスサイディング                   | 石綿セメント板          | 1.7  |
| シボレックス販売       | スーパーボード                      | A L C板           |      |
| 昭和電工建材         | ラムダ(中空押出成形タイプ)               | 石綿セメント           | 1.1  |
| 大建工業           | 防火ダイケンサイディング                 | けい酸・カルシウム酸       | 0.85 |
|                | 防火ダイケンサイディングE<br>(中空押出成形タイプ) |                  |      |
| 東レグラサル         | 完 壁                          | 石綿・セメントパーライト板    | 0.9  |
| ニチアス           | ニチアスエンボスサイディング               | けい酸・カルシウム板       | 1.0  |
| 日本ハード<br>ボード工業 | モエンサイディングM                   | 炭酸マグネシウム板        |      |
|                | モエンサイディングW                   | 硬質木片セメント板        | 0.9  |
| 松下電工           | マルチサイディング                    | エトリンガイト, セメント板   | 1.0  |
| 三井木材工業         | センチュリーボード                    | 硬質木片セメント板        | 0.9~ |
| 三菱セメント建材       | エントリーサイディング                  | スラグ, 石こう板        | 1.0  |
|                | ヒシラックサイディング                  | けい酸・カルシウム板       | 0.7  |
| 村樫スレート工業       | アスベストサイディング                  | 石綿セメント板          | 1.4  |

昭和59年 現在

図 3



5) ダイレクトスプレー・スプレーサクション法  
 一例として、抄造法のフローチャートを図3に示す。

し、一般建築物のジョイントに対する施工上の配慮の他にサイディングジョイントの特異な面がいくつかあるので、シーリング施工にあたっては、この点を良く確認しなければならない。

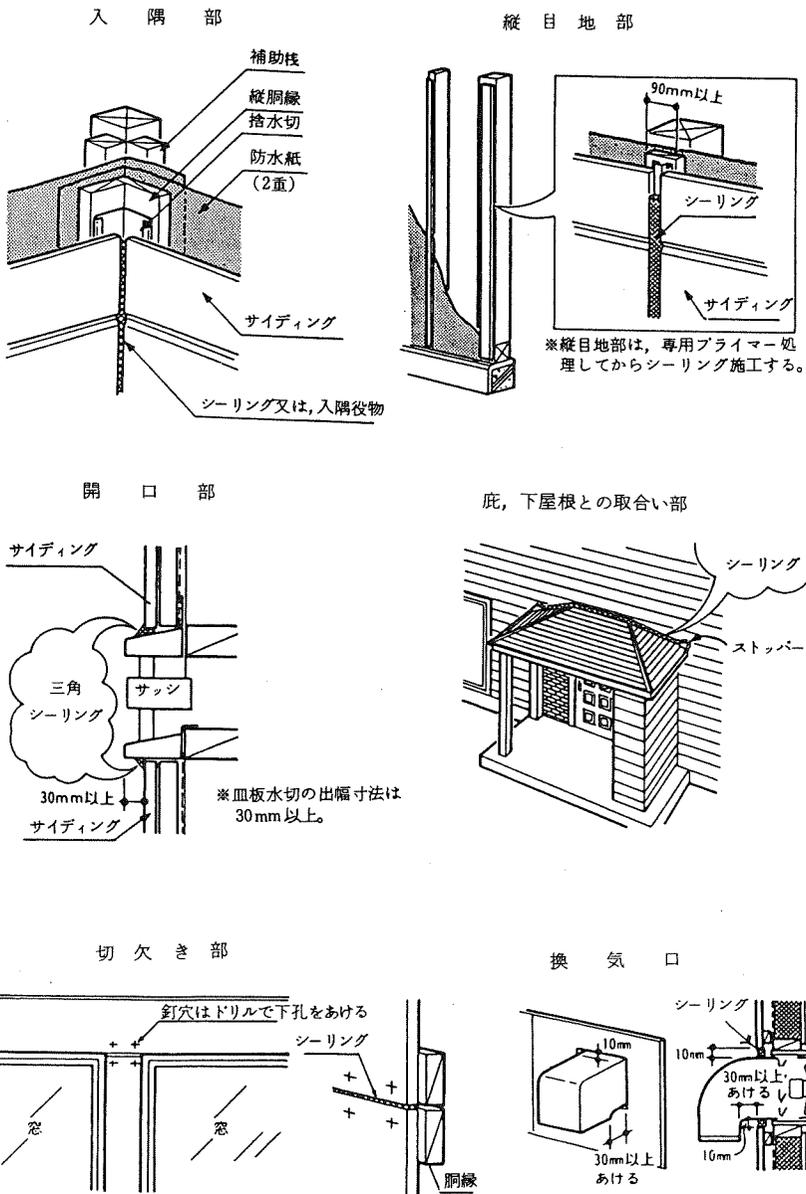
## 第4章 窯業系サイディングジョイントのシーリング工事

サイディングジョイントのシーリング工事に関して、特別な施工法があるわけではなく、基本的にはシーリング施工手順を守ることが第一である。しか

### 4.1 シーリング材の主な施工場所

窯業系サイディング材で住宅を施工した場合のシーリング材の主な施工箇所をよこ張りを例として図4に示す。

図4 シーリング材の主な施工箇所



## 4.2 サイディングジョイントの特徴

- 1) ボードの種類によっては、膨張、収縮によるムーブメントが予想外に大きいものがある。
- 2) 仕上がり外観など意匠上の理由で目地幅が一般に狭く設計されている。(10mm以下の目地がかなりある。)
- 3) 接着する小口面の状態が、切り出し面、シーラー処理、トップコート加工など多様である。
- 4) 戸建住宅が多い関係上、塩ビサッシ、アクリル塗装サッシ、フード (ABS 樹脂) など他部材との接着面がある。

## 4.3 シーリング施工の留意事項

シーリング施工の面からすれば、サイディングジョイントは条件的にかなり厳しい目地といえる。したがって、施工前に、サイディングメーカーのカタログ又は施工説明書等により指定事項を確認することが必要である。確認事項の主な点を、次に挙げる。

- 1) シーリング材の選択は適切か。
- 2) プライマーは被着面及びシーリング材に適しているか。

3) 目地幅は10mm程度か、目地深さは6mm以上であるか。

又、施工手順の中で最も重要な作業は、プライマーの塗布である。プライマー施工の良否がジョイントの防水寿命を左右するといっても過言ではない。サイディングジョイントにおけるプライマーの役割は、被着体への接着性を向上させるだけでなく、切り出し面に対して粉じんを除去し、かつ、表面層を強化させる効果もある。又、プライマー層によりボードへの水の進入を防ぎ、ボードの凍結を防止する効果もある。

施工におけるポイントは、目地寸法が小さいだけに、塗りむら、塗り残しを起こしやすいため、より丁寧な施工を行うことである。プライマーの塗りむらがあると、図5のように、目地変位した場合、接着破壊が起こりやすくなる。

## 第5章 シーリング材の選択

### 5.1 シーリング材の選定基準

日本乾式防火サイディング協会では、望ましいシ

図5 プライマーの施工不良の例

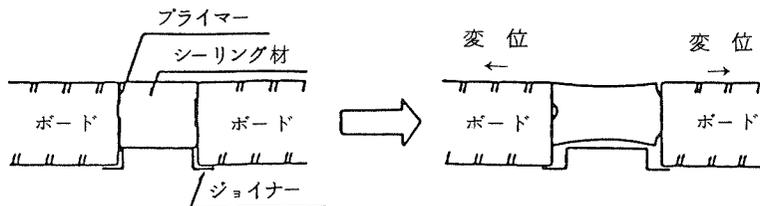


表7

| 項目    |        | 条件   | 選定基準   |
|-------|--------|------|--|
| 引張接着性 | 常態時    | 20℃  | 50%モジュラス 3kg/cm <sup>2</sup> 以下<br>最大伸び率 200%以上        |
|       | 水浸漬後   | 吸水後  |  |
|       | 加熱後    | 70℃  |  |
|       | 低温時    | -10℃ |  |
| 美観性   | 実曝後    | 1年   | 著しい汚れが付着しない。<br>著しい変色、汚れがない。<br>著しい変色がない。<br>著しい変化がない。 |
|       | 汚れの付着  | 硬化後  |  |
|       | 塗装面の変色 | 推奨塗装 |  |
|       | 変退色    | 1年   |  |
| 表面状態  | 2年     |      |  |

ーリング材の性能として表7に示す選定基準を要望している。

## 5.2 サイディングに適したシーリング材

現在、窯業系サイディング目地には主として一成  
分形変成シリコン系、ポリウレタン系が使用され  
ている。

日本乾式防火サイディング協会では表8に示す解  
説をつけたシーリング材を推奨している。

# 第6章 事故例からみた シーリング施工の留意点

## 6.1 シーリング材の目地部剝離

主な原因

- イ) プライマーが塗布されなかった。
- ロ) プライマーの塗りむら、塗り残しがあった。
- ハ) シーリング材の充填不足やヘラ押さえが不完

全であった。

- ニ) シーリング材又は被着面に対して不適当なプ  
ライマーを使用した。
- ホ) 接着面の清掃が不完全であった。
- ヘ) 接着面が濡れている状態で施工した。

## 6.2 シーリング材を使用した目地部でサイディ ング材表層部の破壊を伴って剝離した。

主な原因

- イ) 高モジュラスのシーリング材を使用した。
- ロ) サイディング材の収縮に対する目地幅が不適  
当であった。

## 6.3 シーリング材を使用した目地部が汚れた。

主な原因

- 1) 露出目地の場合
  - イ) シーリング材が未硬化の状態ですほこりや  
ゴミが付着した。
  - ロ) 残存タック（べたつき）の大きいシーリン

表8

一成成分を主とした主要シーリング材の性質

| シーリング材    | 主 な 特 徴  | 一 成 分 形 に つ い て   |             |
|-----------|--|---|-------------|
|           |  | 使用時の留意事項  | サイディングへの適否  |
| 変成シリコン系   | オルガノシロキサンをもつ有機ポリマーが主成分で1成分形と2成分形があり、温度による物性変化が少なく耐候性に優れ表面に塗装が出来る。            | <ul style="list-style-type: none"> <li>●専用のプライマー塗布による依存性が大きい。</li> <li>●ガラス面や大理石には適さない。</li> <li>●フタル酸系や油性の塗装を行うと乾燥、硬化しない事がある。</li> </ul>   | ○ 適         |
| ポリサルファイド系 | ポリサルファイド結合をもつポリマーが主成分で、1成分形と2成分形があり、シーリング材としての歴史が最も古く、耐候性に優れ露出目地使用して適する。     | <ul style="list-style-type: none"> <li>●温度による硬化時間の変化が大きい。</li> <li>●塗料の種類によっては変色、軟化する事がある。</li> </ul>                                       | ○ 適         |
| ポリウレタン系   | イソシアネート基をもつウレタンプレポリマーが主成分で1成分形と2成分形があり、くり返し疲労及び表面への塗装適性が良く塗膜によって耐候性を補う事が出来る。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●耐熱性がやゝ劣り金属パネルには適さない。</li> <li>●環境条件によっては変色する事がある。</li> <li>●フタル酸系や油性の塗装を行うと乾燥、硬化しない事がある。</li> </ul> | ○ 適         |
| アクリル系     | アクリルエマルジョン樹脂が主成分で水性であり、作業性が良く、塗装適性も良い。一時的に水ぬれした部位でも使用出来る。                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>●未乾燥、未硬化状態では雨水で流れる。</li> <li>●20%程度の体積収縮があり、低温度では硬化時間がながくなる。</li> </ul>                              | △ 体積収縮を考慮する |
| シリコン系     | オルガノポリシロキサンが主成分で1成分形と2成分形があり、耐熱性、耐寒性、耐久性に優れ、ガラス質の表面に良く接着する。                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●表面に塗料が付着し難い。</li> <li>●撥水成分の移行で目地周辺部を汚す。</li> <li>●表面にホコリが付着しやすい。</li> </ul>                        | ×           |
| ブチル系      | ブチルゴムが主成分で溶剤タイプであり保存安定性が良く、種々の被着体に接着するので、化粧表面以外の2次防水個所に使用される。                | <ul style="list-style-type: none"> <li>●耐溶剤性が悪く化粧表面には適さない。</li> <li>●20%程度の体積収縮がある。</li> <li>●溶剤による引火性がある。</li> </ul>                       | ×           |
| 油性コーキング材  | 天然油、合成油が主成分で動かないスキマへの充てん用として使用される。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●油分のしみ出し、吸着で目地周辺を汚す。</li> <li>●伸縮する目地には使用出来ない。</li> </ul>  | ×           |

グ材を使用した。ウレタン系や変成シリコン系に多く見受けられる。

ハ) シリコン系を使用し静電作用により、ほこりが付着した。

2) 塗装仕上げ目地の場合

イ) 成分移行の多いシーリング材を使用した。

ロ) 仕上げ塗装材との事前確認を行わなかった。

以上述べた原因は、シーリング材の正しい施工法を実施することにより、かなりの部分で防止できるはずであるが、サイディングジョイントのシーリング施工は、必ずしも専門業者が行うわけではないため、シーリング材に関する知識も十分とはいえない。

窯業系サイディング材の外壁材としての機能は、適切なシーリング材、塗装仕上げ材、標準施工法を組み合わせることによって、初めて所定の性能を発

揮できる。この点比較的歴史が新しく、急速な普及を見せているが、正しいシーリング材との組み合わせや施工法、塗料とのコンビネーション、サッシ回りの施工法等、まだまだ研究開発しなければならない点がある。

材料相互に関する基本的な知識が施工段階に十分徹底しているとは言えない。例えば「油性コーキング材を使って3ヶ月程で表面が汚れてきた」「シリコンシーリング材を使ったが、塗料が剥離した」等の問い合わせは、正しい材料知識が普及していれば防げる問題であろう。

したがって、シーリング材メーカー、サイディング材メーカー及び関係団体の共通認識に基づく普及活動が重要である。

日本シーリング工業会「建築用シーリング材 シーリング管理士用テキスト」1988年版より転載

## SREJ-ル

- S70 1液変成シリコン系シーリング材
- S50 2液変成シリコン系シーリング材
- U73 1液ポリウレタン系シーリング材
- U31 2液ポリウレタン系シーリング材

## PHOTOボンド

#100 #500 感光性接着剤

## エッジジョー

網入り板ガラス防錆ブチルテープ  
(ガラスメーカー3社 全確連推奨品)

JIS表示工場 第581036号 (JIS・A・5758)

## RISE サンライズメイセイ株式会社

|             |                                  |                    |
|-------------|----------------------------------|--------------------|
| 本 社 工 場     | 〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号              | TEL 5374-743       |
|             | 電話 (0722) 44-7500(代)             | FAX 0722-44-8183   |
| 静 岡 工 場     | 〒437-14 静岡県小笠郡大東町国安字一本松24-16     |                    |
|             | 電話 (0537) 72-5700(代)             | FAX (0537) 72-4772 |
| 関 東 営 業 所   | 〒221 横浜市神奈川区三枚町299番地5            |                    |
|             | 電話 (045) 383-4651(代)             | FAX 045-383-4869   |
| 熊 谷 営 業 所   | 〒360 埼玉県熊谷市宮町2丁目132番地(林ビル)       |                    |
|             | 電話 (0485) 25-1822(代)             | FAX 0485-25-2491   |
| 名 古 屋 営 業 所 | 〒465 名古屋市名東区一社3丁目90番地(チサンビル202号) |                    |
|             | 電話 (052) 703-2061(代)             | FAX 052-704-1978   |
| 関 西 営 業 所   | 〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号              |                    |
|             | 電話 (0722) 44-7500(代)             | FAX 0722-44-8183   |
| 広 島 営 業 所   | 〒733 広島市西区三篠町3丁目20番19号           |                    |
|             | 電話 (082) 230-0019                | FAX 082-230-1944   |
| 九 州 営 業 所   | 〒811-32 福岡県宗像郡福岡町字長引3464番地(桜井ビル) |                    |
|             | 電話 (0940) 43-2254(代)             | FAX 0940-43-2866   |

| 性質・用途                              | アミノキシ型                   |                           |                   | 酢酸<br>1成分形          | アルコール<br>1成分形      | オキシム<br>1成分形              |
|------------------------------------|--------------------------|---------------------------|-------------------|---------------------|--------------------|---------------------------|
|                                    | 1成分形                     | 2成分形                      | 3成分形              |                     |                    |                           |
| 低モジュラス<br>(メタル・PCカーテン<br>ウォール・土木用) | トスシル<br><b>10</b><br>①+1 | トスシル<br><b>361</b><br>②+2 |                   |                     |                    |                           |
| 一般用<br>(ガラス・一般建材用)                 |                          |                           |                   | トスシル<br><b>371</b>  | トスシル<br><b>380</b> | トスシル<br><b>381</b><br>③+3 |
| 中・高モジュラス<br>(ストラクチャラル<br>グレイジング用)  |                          | トスシル<br><b>62</b>         |                   | トスシル<br><b>1200</b> |                    |                           |
| 防カビ性<br>(バスタブ用)                    |                          | トスシル<br><b>63</b>         |                   | トスシル<br><b>73</b>   |                    | トスシル<br><b>83</b>         |
| 超透明<br>(ショーケース用)                   |                          |                           |                   | トスシル<br><b>78</b>   |                    |                           |
| 難燃性<br>(防火区画内用)                    |                          | トスシル<br><b>64</b>         |                   |                     |                    |                           |
| 難燃充填シール用<br>(シリコンフォーム)             |                          | トスシル<br><b>300</b>        |                   |                     |                    |                           |
| 流動性<br>(土木用)                       |                          | トスシル<br><b>67</b>         |                   |                     |                    |                           |
| マスチック型<br>(油性補修用)                  |                          |                           | トスシル<br><b>90</b> |                     |                    |                           |

\*1 JIS A 5758「SR-1-10030-A-N」

\*2 JIS A 5758「SR-2-10030-A-N」

\*3 JIS A 5758「SR-1-9030G-A-N」

認定品 許可番号 第381142号

信頼のブランド

# トスシル

## 各種用途に適した 製品のラインナップ

超高層ビルに数々の実績があるトスシル。この実績が保証する品質の確かさ、十分なる技術サービス体制、豊富な製品ラインが、どのような用途にもきっとご満足のとゆく製品となって、皆様のお手許にお届けすることができます。

●建築用シーリング材に関する事なら、まず、東芝シリコンにご相談ください。



**東芝シリコン**

**東芝シリコン** 株式会社

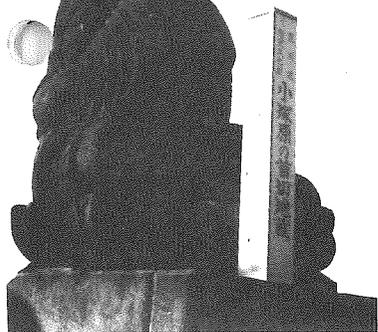
本社/☎106 東京都港区六本木6-2-31

☎(03) 479-3501代 ●支店/大阪・名古屋

営業所/札幌・仙台・金沢・北関東・松本・広島・福岡

# 回向院 矢立初の碑

加藤 正守



錫杖に冬陽をとどむ首切地蔵  
冬ぬくしお伝次郎吉墓隣る  
初しぐれ矢立初の碑に佇ちて  
首塚にその名を残し冬の雨

小塚原の刑場は、江戸時代のお仕置場の一つで、明治初年に廃止されるまでに、約二十万人が処刑されたという。首切り地蔵は、刑死者の菩提をとむらうために寛保元年に建てられたものである。台座には建立した石工の名が刻まれている。

回向院は、小塚原刑場の刑死者や牢死者を回向した寺である。杉田玄白、前野良沢、中川淳庵らが、ここで刑死者らの腑分けをみて「解体新書」を翻訳したという。その観臓記念碑が入口の右側の壁に刻まれている。

墓地には、橋本左内、吉田松陰、頼三樹三郎らの維新の志士、また鼠小僧次郎吉、直侍、高橋お伝、腕の喜三郎らの悪名の墓が金網に包まれて並んでいるのが面白い。

芭蕉の矢立初の碑は、千住大橋のたもとにある大橋公園の中にある。松尾芭蕉は、元禄二年、門人曾良を伴って、深川の採茶庵から船で隅田川をさかのぼり、千住で門人たちと別れ、おくの細道へ旅立った。

「千じゅと云ふ所にて船をあがれば、前途三千里

のおもい胸にふさがりて、幻のちまたに離別の泪をふさぐ。

## 行春や鳥啼き魚の目は泪

是を矢立の初めとして、行く道なをすすまず、人々は途中に立ちならびて、後かげのみゆる迄とは見送るなるべし。」

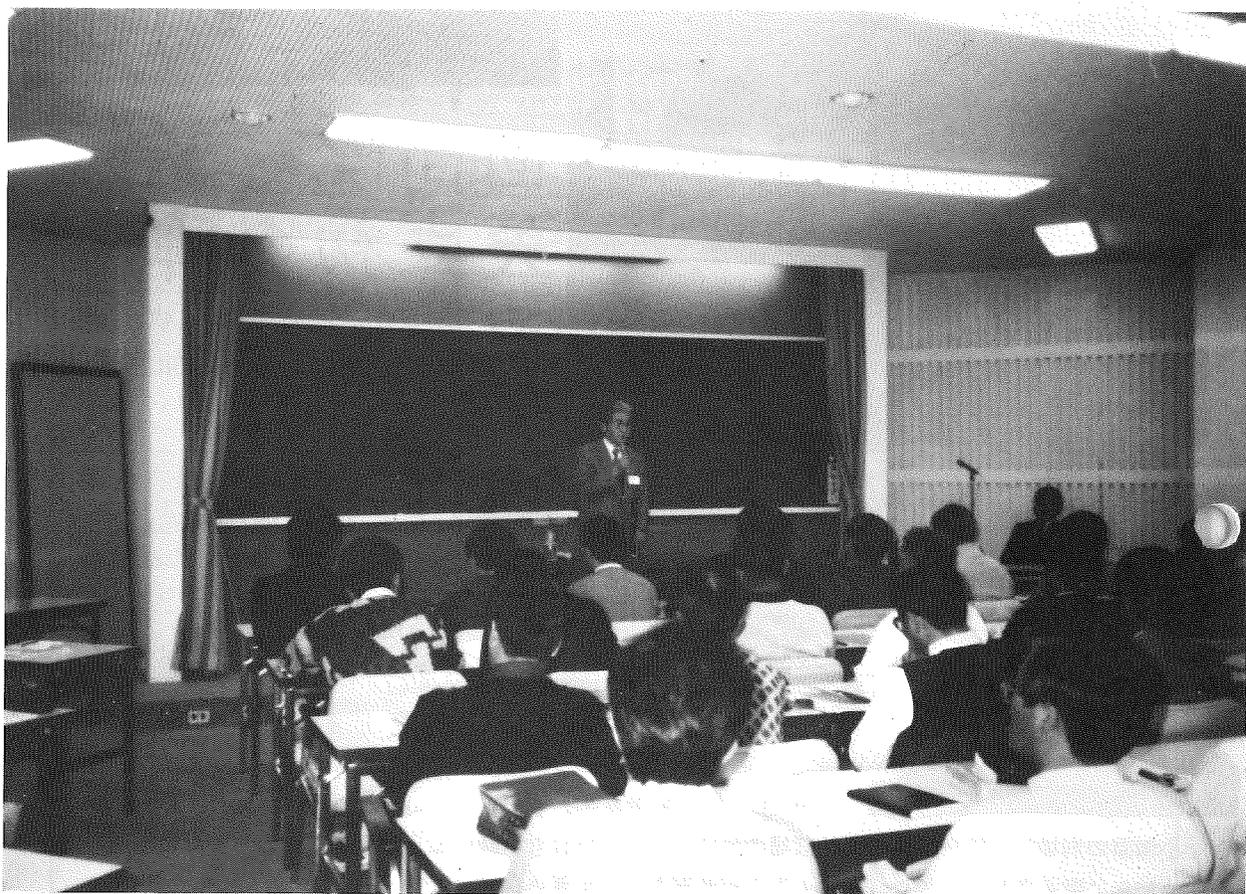
円通寺は、延暦十年、坂上田村麿の創建と伝えられる古寺である。このあたりを小塚原とよぶのは、源義家が奥州鎮定のとき、討ちとった四十八の首を埋めて塚を築いたことによるという。境内には、板碑、石造七重塔、また上野寛永寺から移された黒門、彰義隊士を葬った「死節の碑」などがある。

三の輪は浅草の山谷地区に近く、日雇労働者が多い。ただ一つ残された都電の終点三の輪橋への近道には飲み屋が軒をつらねている。

## 都電への飲み屋横丁冬の雨

正守

(千葉大学工学部建築学科助教授)



## 管理士検定講習会開催

管理士66名・技術管理士89名参加!!

昭和63年度のシーリング管理士およびシーリング技術管理士検定講習会が1月12日から15日までの4日間、静岡県田方郡函南町の生産性研修会館で開催された。例年の2月から1月に移行しての開催は今回が初めて。

検定講習会は今回で、シーリング管理士が第12回目、同技術管理士が第10回目を数え、これまでにそれぞれ283名、399名の管理士が

誕生している。今回の参加者は管理士が66名（認定試験のみ受験1名）、技術管理士が89名で過去最高を記録、申込み時点で既に定員をオーバーしており、管理士制度の普及と管理業務の重要性に対する認識の高まりがうかがえる。

講習内容は、前年度のカリキュラムに加え、近年需要が急増する一方でシーリング知識の欠如や安易な施工によるクレームが目立つ

サイディングボードの目地シーリングについて新たな科目「サイディング材とシーリング」が設けられた。また、最終日には例年同様、管理士、技術管理士それぞれについて資格認定試験が実施されたが、今回より一部配点方法に変更が加えられ、試験ならびに採点作業の円滑化が図られた。

## 名古屋、北海道で 管理士予備講習会開催

当会名古屋支部ならびに北海道支部では、このほどシーリング管理士・同技術管理士検定講習会受講者らを対象に予備講習会を開催した。

これは、本年1月に静岡県田方郡函南町の生産性研修会館で実施された第12回シーリング管理士試験、第10回シーリング技術管理士試験および同講習会に向けてのもので、今回の受講者にとどまらず次年度受講予定者からも多数の参加があった。



まず、名古屋支部主催の講習会は、12月22日午前9時30分より夕刻の5時まで市内の中部ゴム会館で参加者28名（うち今回受講生17名）をもって挙行され、講師には本部より池田生雄検定委員長が派遣された。

## 官民共同研究 第4回開発委員会開催

昭和63年度第4回目の官民連帯共同研究「防水・シーリング改修技術開発委員会」が、昨年12月14日午後2時より東京・千代田区平河町の全共連ビルで開催された。

当日は、今泉勝吉委員長（工学院大学教授）を始め、建築研究所、建設省、ゼネコンの各委員、参加団体・企業が集まり、研究成果の報告、今後の検討課題などについ

また、北海道支部主催の講習会は1月9、10日の2日間に渡って札幌市の職業能力開発協会研修センターで実施された。参加者は11名（うち今回受講生7名）、講師には、同じく本部より松浪久夫検定副委員長が派遣された。

双方とも、シーリング管理士用の新テキストを中心に、特に積算演習に力のはいった講習内容となった。

て大詰の打合せが行なわれた。

この結果、今後のスケジュールとして、参加団体は、各指針案について一部改訂を加え1月中に最終案を提出、3月には委員会より建設省に報告書にして提出されることになり、本格的な普及活動にはいるのは早くとも今秋の見込みである。

## 会員消息

### 移 転

日本シーカ(株)本社・東京営業所  
新住所＝東京都大田区大森北2-4-8 東京建物大森ビル 電話番号＝03(767)9821(代)。

カネボウ・エヌエスシー(株)広島出張所 新住所＝広島市中区舟入幸町8-11 サンケイ・ハイム1階

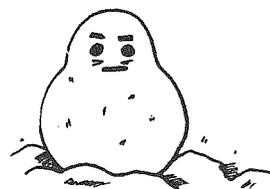
電話番号＝082(234)9322, FAX  
＝082(234)9323。

### 開 設

トーレ・シリコン(株)南関東営業所 住所＝神奈川県厚木市中町3-11-18 電話番号＝0462(22)1595。

同社・北関東営業所 住所＝埼

玉県熊谷市筑波1-204 電話番号＝0485(26)3972。



時代のニーズに応じて……

建築用弾性シーリング材

# Hi-Bon

変成シリコン系  
(9030)

ポリサルファイド系  
(9030)

ポリウレタン系  
(8020)

**Hi-Bon 2000**

**Hi-Bon 1000**

**Hi-Bon 5000**

☎表示許可工場

 **日立化成ポリマー株式会社**

東京都千代田区内神田1-13-7(四国ビル) 〒101

TEL.03-294-4501(代) FAX.(GIII)293-0898

## 建築防水資材の名コンビ

### シーリング材

シリコン1液2液 変成シリコン  
ポリサルファイド  
ウレタン1液2液  
アクリル プチル 油性

### バックアップ材

角型 丸棒 超硬質 特殊形状  
ゴムグレイジングロープ  
マスキングテープ  
他副資材

- ★防水吹付材・エポキシ注入材
- ★エポキシライニング材・防水塗床材
- ★ウレタン防水材・シート防水材・伸縮目地材

豊富な在庫で迅速納入



## フヨー株式会社

本社・建材営業部/〒130東京都墨田区業平5-5-6 Tel.03(626)3371(代)  
大 阪 支 店/〒532大阪市淀川区宮原5-6-10 Tel.06(395)0201(代)  
仙 台 営 業 所/〒982仙台市一本杉町37-18 Tel.0222(98)7334(代)



# 会員会社紹介(7)

総務委員会

## アサヒボンド工業株

東京オリンピックの余韻さめやらぬ、昭和40年3月、当社現社長・児玉輝夫氏が川崎市の一角で鉄粉を混ぜた車両用の重防蝕塗料を製造しはじめたのが、当社の始まりである。ほとんどこれと時を同じくして、当時としてはまだ珍しかったチョコレートを手掛け、可使時間のコントロールや小口の色物受への対応に小回りを利かせてユーザーから高い評価を受けた。

折しも、国産化間もないエポキシ樹脂による接着剤がコンクリー

ト補修・仕上材固着用途に注目されはじめた時期で、これもいち早く取り上げた事が今日の当社の柱となっている。

翌々年の42年2月、より適切な立地を求めて現在地に移転し同時にこの頃、文部省に勤務して居た社長の甥・徳田精久氏がこの事業に加わって、爾来20年名実共にその片腕として今日に至って居る。

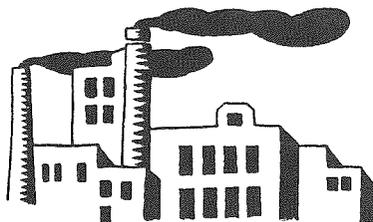
この時期の仕事として、広島原爆ドーム補修工事が受注量の大きさと歴史的な意義の深さから今もなお記憶に新しい。これを契機に研究開発体制を強化し試験機器類を拡充しだしたことが45年発売の『アサヒボンド 576』に結実した。これは現場での施工能率向上に飛躍的に寄与したマヨネーズ状の注入剤でその後、業界ではこれが同種製品の設計基準となった。

チョコレートと共にウレタンシーラントも早くから手掛け、一時期工業会を代表して技能検定試験用試材にも使って頂いたが、現在は限りある力をエポキシ系資材の開発育成に集中している。

施主と施工者の両方をいつも念頭に置いて物を作り、売って行くということが当社の大原則である。

## タイルメント

タイルメントは創業35周年を経過し、建築の接着・接合・断熱材工事関連材料にターゲットをしばって発展してきている。シーリングについても建築の接着・接合のシステム化の中で位置づけされている、個々のシーリング材料を市場展開するというより、用途別に接着工法との組み合わせとか、断熱工事との組み合わせといった境界領域に現場密着型で開発してきた。タイルメントの業容をカタログ的にスケッチすると次のごとく



になる。

・建材用 ・コンクリート／左官用 ・陶磁器質タイル用 ・床仕上げ用 ・床下地補修材 ・クロス貼り用 ・シーリング ・改装／補修用 ・保温／保冷外装仕上材 ・ファスニングシステム(保温・保冷・防音工事用) ・断熱材用 ・工業用接着材 ソフト機器

この様に建築領域を細分化し現場フォローするという姿勢で今日に至っている。

#### (企業理念・スローガン)

豊かな人間環境の向上のため新しい価値の創造に貢献します。

3Cスローガン：創造(CREATION), 挑戦(CHALLENGE), 協調(COOPERATION)

#### (概況)

創業：昭和28年10月 資本金：9800万円 年間売上高：70億 従業員数：150人 事業所：本社(名古屋), 支店(東京, 大阪, 名古屋), 営業所(仙台, 広島, 福岡) 出張所(札幌, 横浜, 金沢), 開発営業部(東京), 技術開発センター(大垣), 工場(大垣…JIS工場) 代表取締役会長／小林盛人, 代表取締役社長／中林信二, 代表取締役専務／小林哲夫

#### (シーリング商品名)

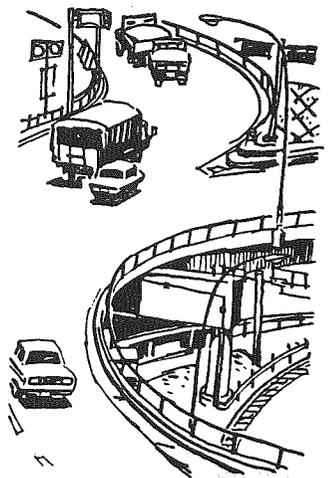
アークシールシリーズ(シリコン系, 変成シリコン系, ウレタン系, アクリル系, ブチルゴム系, 油性系), アクリルコークジャンボ, コークボンド, カラーシール, 板金シリコン…等。

#### (沿革)

・戦後いち早く建築技術の近代化を予測して高分子化学の技術を応用し, 接着材メーカーとして創業した。・昭和33年から販売拠点を全国各地に設け, 建設業界に接着工法の理解と指導を推進し, 新市場の開拓に貢献した。・この努力は昭和39年(東京オリンピック開催)頃から各方面で認知された。・昭和43年 JIS 工場となる。・昭和50年代以降接着工法の進展, 需要の拡大, 新製品開発の展開に対応するために, 大垣工場, 技術開発センターの拡充を実施した。・昭和63年代表取締役会長／小林盛人は日本接着協会・技術賞(陶磁器タイル用接着剤と接着工法の開発の実用化)を受賞した。



当社の創立は昭和58年ですが, シリコンシーラント製造の歴史は, 昭和50年にさかのぼります。当時, 当社の一方の親会社である日本合成化学工業(株)が, バイエル社(西ドイツ)と技術提携し, バイエルの原料と技術にもとづいて, 岐阜県大垣市でシリコンシーラントの製造, 販売を始めました。折しもオイルショックからの立ち直りのときで, 建築需要の伸びが思わしくないなか, 日本市場のニーズにあった品種の開発と, 包装材



料の工夫によって, 着実にシェアを伸ばしてきました。その結果, 日本で育成されたシーラント事業を土台にして, 日本市場における総合的なシリコン事業の発展を意図して, バイエルと日本合成の合併事業として, 当社が発足した次第です。

当社の取扱い製品は, シーラントの他に, ゴム(熱加硫型ゴム, 液状ゴム), オイル, レジン(塗料, ワニス原料), 建築用撥水剤などで, シリコン製品の大部分の分野をカバーしています。これら製品を日本という最先端市場に引き込むということで, 当社の存在は, バイエル社にとって, 重要な戦略的意味を持っております。

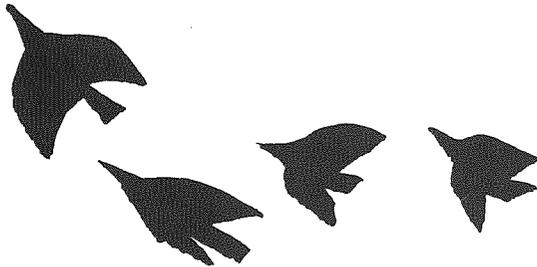
会社設立の趣旨からして, 当社内でのシーラントのシェアは年々低くなっていますが, シーラント事業そのものも発展を続けています。ただ, これまでがシリコンシーラントの大衆化, 普及に貢献してきたのであれば, 今後は, 機能性を付与したシリコンシーラントの開発によって, グレ

ードアップにつとめたい、と考えております。

1988年1月からは、豊橋市に工場と研究室を集約し発足することになりました。これにより、シー

ラントおよびゴムの研究、製造、配送を一貫して行なえる態勢がととのい、日本市場への浸透に、一層拍車がかかることが期待されます。

豊橋は日本の中央に位置し、三河湾に面して海陸の運送の便に恵まれています。工場の周辺はまだ農業地帯の趣きで、温暖な気候、純朴な気風、美味しい魚や野菜、伊良湖崎や蒲郡といった観光地に恵まれたよいところですが、工場、研究室の中は、徹底したコストダウン、スピーディーな新製品開発と技術サービスを追及して、熱く燃えています。



## アーゴールシリーズ

使いやすさと信頼性の調和    タイルメントの充てん剤

S-100  
(シリコン系)

S-200  
(変成シリコン系)

S-300  
(ウレタン系)

S-500  
(アクリル系)

S-700  
(油性系)

S-101  
(シリコン系)

S-202LM  
(変成シリコン系)

S-303LM  
(ウレタン系)

S-600  
(ブチルゴム系)

アクリルコーク  
ジャンボ  
(アクリル系)



株式会社 **タイロコ**

本社 / 〒453 名古屋市中村区宿跡町1の58    TEL (052)412-5300(td)    FAX (052)411-3516

■東京支店 ■大阪支店 ■名古屋支店 ■仙台営業所 ■福岡営業所 ■広島営業所 ■札幌出張所 ■横浜出張所 ■北陸出張所

## 二各地からのたより

### ●本部事務局だより

この正月休みはカレンダーのめぐり合せが悪く、充分な休暇を取れなかった方も多いと思います。時節柄の自粛ムードとは言え正月ともなればいささか華やいだ気分になるのも止むを得ないところで

さて、去年は建築ブームの中での長雨で、シーリング材の出荷が片寄り、変則的であったと思いますが、何はともあれ可成な伸長であるとうかがわれます。

工業会の活動状況は、雨に関係なく盛り沢山でした。

総務委員会では、公取問題の締めくり、会則の改訂、25周年行事の企画など、年末までに何とか片がついた所です。特に今年は堺屋太一氏の講演が目玉となり、多くの招待客を迎えて開催いたします。

技術委員会は多くの課題を抱え、大忙しで年を越しました。まず官民連帯共同研究に係る報告書の作成には、夏の2泊3日の合宿を含め10回に及ぶ審議を重ね、ようやく年末に成案を得ました。その間、建設省の共通仕様書や管理指針に対する意見をまとめ具申するなど、その活躍ぶりは瞠目すべきものです。

検定委員会では63年度の管理士検定講習会の募集を、8月10日に開始し、管理士68名、技術管理士90名、合計158名と過去最大の参加となりました。多くの管理士が誕

生することがのぞまれます。

広報委員会は「シーリング」及び「シーリングニュース」の編集に際し、意義ある記事、興味を持たれる記事を集めるのに苦労しております。何卒、進んで寄稿願いたいものです。

調査委員会ではいよいよ出荷統計を集計いたします。去年はどんな数量になるか、楽しみなことです。

1月は行く、2月は逃げる、3月は去る、1年はまたたく間に過ぎてゆきます。今年も引き続き良い年であることを期待します。

### ●北海道支部の動き

北海道も雪化粧の季節、シーリング工事最後の追込に入り、大忙しとなっています。

最近の支部活動について以下連絡致します。

1. 年末現場パトロールを北シ協と合同で来る12月14～15日に実施する。(12月3日開催の合同役員会にて決定。)

2. 支部会合及び忘年会開催(12月7日於全日空ホテル)  
尚当日は、日本防火サイディング協会(在札幌メーカー)との意見交換も行なう。

また、年明け早々には、来る管理士検定講習会に向け、支部主催の検定予備講習を行う予定です。

当支部参加者の管理士試験合格者が多数誕生することを願う次第であります。(支部長 風間)

### ●仙台支部の動き

新聞紙上を賑わしていた長雨による農作物の不作は例年にならぬ規模で、特に宮城県がひどい様です。各建設工事雨の為又職人不足の為軒並遅れが目立ち、シーリング工事最後の追込み時期を迎え忙しい時期を迎えています。しかし、残念ながら材料工事価格は相変わらずの低迷が続いている様です。

東北各地はいよいよ本格的な冬将軍の到来です。今年も青葉通り定禅寺通りではクリスマス、そして新年を迎えるまで光のページェントが行われます。'89は政令指定都市仙台のスタートですが、産学官による協力で2月には東北インテリジェントコスモス研究機構(ICR)が設立される予定です。又各種イベントの開催も予定されている様です。'89も関連業界は活況を呈しそうです。さて仙台支部は10月に支部会を開催しました。11月は懇親会の予定でしたが各社共忙しく流会となりました。又例年行われた忘年会も今年は新年会と例会とを兼ねて開催する事になりました。年度内行事も残り少なくなりましたが精一ぱい努力致します。

### ●東京支部の動き

いよいよ今年もあとわずかとなり、何かとあわただしい昨今、当支部も長い間の天候不順からやっと抜け出し、内需拡大のフォローの風を享受しようと、今年最後の

追い込みで日夜奮闘致しております。

9月には、今年度のスローガンであります、明るい支部活動の主旨のもとに、支部会員相互の親睦を図る為、支部親睦ゴルフ大会を、10月には久方ぶりの市場懇談会を、三洋工業(株)、松波氏に「消防法の改正」についての解説をお願いして開催致しました。

又、本部の会則改訂に伴って、支部会則にもそれを取り入れるということで進めております。これは、'89 1月の支部臨時総会にて改訂の予定です。

### ●名古屋支部の動き

今年も年の瀬を迎え何かとせわしい毎日です。いかがおすごでしょうか。

中部地域の建設業界も例年になく活況に満ちた一年であったと言えると思います。人手、資材不足を理由に遅れ気味の物件が多々あるようで、このような環境はシーリング業界体質の改善に寄与するものと思われたのですが、それもかなわず厳しい状態にありながら'88を終ろうとしています。

さて、管理士、技術管理士の受験者を対象に、本部の援助を待つて予備講習を12月22日に実施のはこびとなっています。これには受験者以外の人にも呼びかけを行ない将来の管理士受験のキッカケになればと、多数の参加を期待しているところです。

### ●大阪支部の動き

忘年会シーズンの到来となりましたが、例年に比して、工事が遅れがちのため、気ぜわしい忘年会となっています。

大阪支部の活動も活発になって参りました。

10月28日、DMゴルフコンペを快晴の池田カンツリークラブで挙行、横浜関西工販(株)・専修恰二氏が優勝し、2位高橋功氏(旭栄(株))、3位赤木圭介氏(大阪御国商事(株))となにわ会メンバーの独占となりました。又11月4日にはDMKゴルフコンペが関シ協主催で開催され、大阪支部も多数参加し、親睦を高めました。また、11月7日には大阪市住宅供給公社建設部に対しシーリングと塗装材との関連、工事保証年限等の質問に対して支部三役が適材適所表、Q&A等のデータ等を基に説明にあたりました。関シ協とも11月28日にシーリング業界を秩序ある、お互いが繁栄していくための施策について話し合いを持ちました。

本年はなにわ会主催の忘年会を見送り、1月26日、研修会と併せて新年会を開催することに致しました。研修会のテーマとして「官民共同研究」や「共通仕様書の動向」について、最新の技術動向を主体とする予定です。

(文責・前田)

### ●広島支部の動き

当支部管下の景気も、内需拡大

の好影響により昨年は、特に建設関係が中心的役割を果たし、リードしました。広島市でも20数階の大ホテルや、事務所マンションの建設が相次ぎ、2～3年で街の様相が大きく変る状況です。

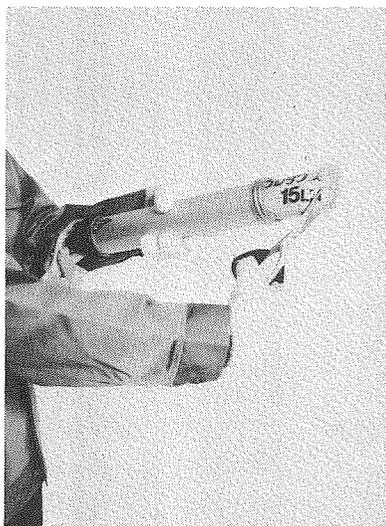
来年度も、ミニ高成長の継続とまではやされそうです。我々の商売もますます発展可能と期待しています。(須藤・記)

### ●福岡支部の動き

福岡の話題は今、何と云ってもダイエーホークスの誕生とアジア太平洋博です。いずれも博多湾の埋立地に建設されますが中でもダイエーホークスのフランチャイズに伴う日本初の開会式、ツインドーム球場建設は町の活性化の大きな期待を担っています。又、'89/3～開催予定のアジア太平洋博覧会(よかトピア'89)は35ヶ国が参加するビッグイベントです。これ等関連の諸施設建設や道路網の整備、更にはビジネスエリアの再開発や環境整備等は新しい時代のニューメディアとしてより機能化して行くことでしょう。今、官民工事はピークを迎えようとしています。九州各県の動きも住宅関連を中心に活発になってきました。そんな中で今一度、業界の改善並びに発展を促すべく、新春の九シ協との合同懇親会開催に期待しています。

シーカの解。

# シーリング材は、スピードです。



ビルやマンションの内外装施工、土木施設の仕上げ施工などに使われているシーリング材。シーリング材に求められる性能は、接着性・耐候性はもとより、作業がしやすく乾きも早いこと。つまり、施工の最終工程だけに、こうしたスピーディな施工性が何よりも喜ばれます。シーカのシーリング材は、1液ウレタン。ですから作業効率も高く、スピーディな施工に威力を発揮。

シーカは多彩なニーズに最適解で応えます。

## シーカの土木・建築用シーリング材

シーカフレックス-1a、15LM、11FC(土木)  
アイガスマスチックN アイガスK、R、ローブ アイガスK-HPT  
アイガスE-LM、NS

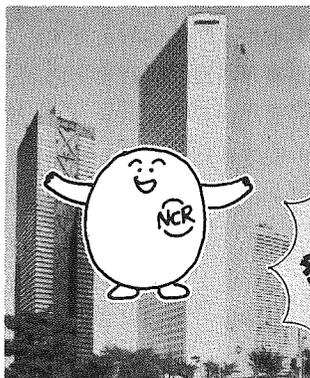


## 日本シーカ株式会社

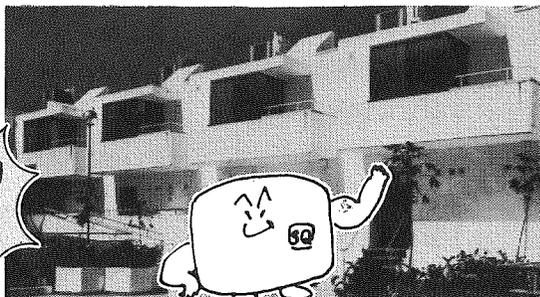
本社 〒143 東京都大田区大森北2-4-18 東京建物大森ビル ☎03-767-9821代

札幌(011)221-6331 仙台(022)267-2501 富山(0764)42-3232 東京(03)767-7221  
名古屋(052)733-7353 大阪(06)315-7851 福岡(092)472-1684 沖縄(0988)85-3987

# まっ—るい元気と四角い踏ん張り

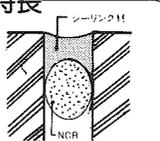


日立化成の  
発泡ポリエチレン  
バックアップ材



### ハイエチレンロッドの特長

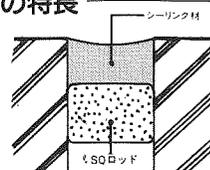
丸棒でおなじみの  
シーリングバックアップ材  
6φ~50φまで種類も豊富。



### ハイエチレンSQロッドの特長

SQロッドの愛称で親しまれ  
低層プレハブ住宅やサッシュ  
廻りに幅広く愛用されています。

| 記号        | 幅(mm) | 長さ(m) |
|-----------|-------|-------|
| NCS 13×10 | 13 10 | 180   |
| NCS 18×15 | 18 15 | 100   |



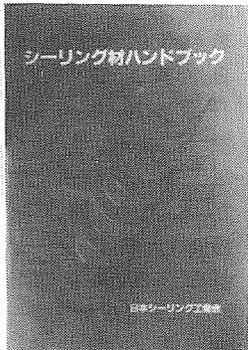
★施工時のシーリング材の深さを均一化。この部分も適正な深さです。シーリング材のすま管理を正確にします。

代理店

## 野口興産株式会社

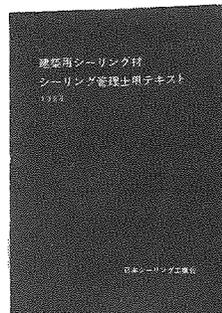
〒176 東京都練馬区豊玉北2-10  
TEL 03(994)5601

## 新装・シーリング材 ハンドブック



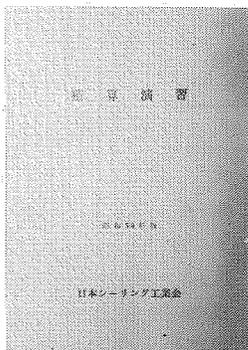
従来のシーリングハンドブックを全面的に内容改訂、最新情報を随所に盛り込んだシーリング材の案内書が完成しました。シーリング材とその選び方に重点を置き、誌面もA5判に拡大、解り易く見易い構成になっています。お申込みはお早目に！  
頒布価格 900円

## 新・建築用シーリング材 シーリング管理士用テキスト 1988



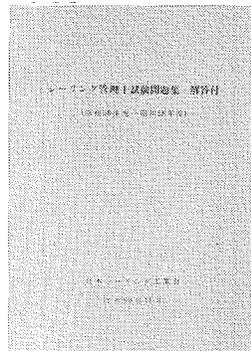
内容も大幅に改訂。教科書サイズとなり携帯にも便利。シーリング材の適材適所の使用、適切な目地設計、正確な施工など種々の知識と技術の向上を旨とした「シーリング管理士」養成講習会の教材であり、シーリング関係者にとって貴重な参考書です。  
頒布価格 4,500円

## 積算演習



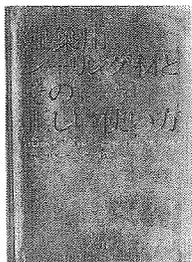
図面から正確な目地寸法、延べ長さを拾い出し、材料費、工賃を加えた材工共の単価の算出は施工会社、シーリングメーカーおよび関係者各位にとって重要な業務です。この道のベテランが図面により一からわかり易く順序だてて解説しています。  
頒布価格 1,000円

## シーリング管理士試験 問題集・解答付(60~62年度)



問題集として最近5年間(60~62年度)のシーリング管理士試験問題を年度別に集約した本書は管理士・技術管理士を志す人のみならずシーリング業務に携わる方々にとって参考となるものです。  
頒布価格 1,000円

## 建築用シーリング材と その正しい使い方

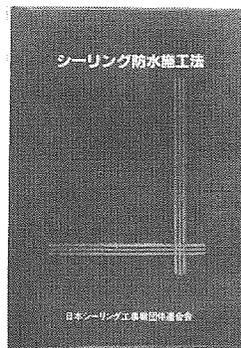


わが国建築用シーリング材の最高権威である・故狩野春一工学博士の監修による、シーリ

ング関係者必読の座右の書。執筆者は故・波多野一郎千葉大学教授、小池迪夫東京工業大学教授、加藤正守千葉大学助教授をはじめ、わが国シーリング材研究の第一人者および業界関係者多数。設計から材料、施工まで幅広い内容となっています。

頒布価格 4,800円  
(会員頒布価格 4,300円)

## シーリング防水施工法



シーリング工事の基本から実践・応用までを最新技術資料を盛り込み解り易く解説した実務参考書。内容は▷建築物の基礎知識▷シーリング防水の基礎知識▷良いシーリング防水工事のためのディテールシート▷故障と補修の構成。

日本シーリング工事  
団体連合会発行  
頒布価格 1,500円

(送料は別途申し受けます)

## 日本シーリング工業会の概要

### 性格と組織

本会はわが国における建築用、土木用シーリング防水の健全な発展と振興を計ることを目的として、昭和38年2月に設立されました。会員はわが国のシーリング材メーカーが加盟し、賛助会員は原材料メーカー及び取扱業者が加入しており、全国に7支部を有する全国的組織であります。

- シーリング管理士、シーリング技術管理士の養成
- 日本シーリング工事業団体連合会と連繋、材料および工事に対する信頼の確保
- 技術資料の収集と情報の交換
- JIS, JASS への協力
- 市場調査、需要開発に関する調査研究
- 機関誌「シーリング」(年1回発行)
- シーリングニュース(年3回発行)

## 日本シーリング工業会の組織

### 〈委員会〉

- 総務委員会
- 技術委員会
- 広報委員会
- 調査委員会
- シーリング管理士  
検定委員会

### 〈分科会〉

- 機能別分科会
  - 弾性系1成分形分科会
  - 弾性系2成分形分科会
  - 非弾性系1成分形分科会
- 基材別分科会
  - シリコン分科会
  - 変成シリコン分科会
  - ポリサルファイド分科会
  - ポリウレタン・アクリルウレタン分科会
  - アクリル・SBR分科会
  - ブチルゴム・油性分科会
  - 変成ポリサルファイド分科会

### 〈支部〉

北海道支部 仙台支部 東京支部 名古屋支部  
大阪支部 広島支部 福岡支部

シーリングニュース第35号

企画・発行：日本シーリング工業会広報委員会  
〒101 東京都千代田区外神田2-2-17  
共同ビル ☎03-255-2841~2  
FAX 03-255-2183

製作協力・広告：新樹社

表紙写真：内幸町と官庁街

## 日本シーリング工業会会員

- |                |              |
|----------------|--------------|
| アサヒボンド工業(株)    | (株)東郊産業      |
| (株)エービーシー商会    | 東芝シリコーン(株)   |
| オート化学工業(株)     | トーレ・シリコーン(株) |
| カネボウ・エヌエスシー(株) | 東レテオコール(株)   |
| 関西パテ化工(株)      | 日興化学工業(株)    |
| コニシ(株)         | 日東電工(株)      |
| サンスター技研(株)     | 日東ポリマー工業(株)  |
| 三洋工業(株)        | (株)日本化学研究所   |
| サンライズメイセイ(株)   | 日本シーカ(株)     |
| シャープ化学工業(株)    | 日本添加剤工業(株)   |
| 昭石化工(株)        | 日本フランシール(株)  |
| 信越化学工業(株)      | (株)ノーベル樹脂化学  |
| 住友スリーエム(株)     | バイエル合成シリコーン  |
| (株)スリーボン       | (株)服部商店      |
| 世界長(株)         | 早川ゴム(株)      |
| セメダイン(株)       | 日立化成ポリマー(株)  |
| (株)タイルメント      | 保土谷建材工業(株)   |
| 大日化成(株)        | 三井東圧化学(株)    |
| 武田薬品工業(株)      | 三星産業(株)      |
| テイパ化工(株)       | ヤマウチ(株)      |
| (株)東亜応用化工      | 横浜ゴム(株)      |

### 賛助会員

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 旭化成工業(株)      | 大進商工(株)        |
| (株)井上製作所大阪支店  | (株)ダイフレックス     |
| (株)小野田        | タカビシ化学(株)      |
| 化研マテリアル(株)    | ㈹日本カーテンウォール工業会 |
| 鐘淵化学工業(株)     | 日本触媒化学工業(株)    |
| (株)菅野製作所      | 日本バックアップ工業(株)  |
| 光栄商事(株)       | 日本ポリウレタン工業(株)  |
| (株)芝浦製作所機工事業部 | 野口興産           |
| (株)昭和丸筒       | (株)野村事務所       |
| 白石工業(株)       | フヨ一(株)         |
| (株)新和商会       | ミキスタ工業(株)      |

### 大阪支部賛助会員

- |           |                  |
|-----------|------------------|
| 大阪御国商事(株) | (株)野村事務所         |
| 鐘工工業(株)   | フヨ一(株)           |
| 鐘淵化学工業(株) | (株)前田精市商店        |
| 岸田資材工業(株) | 三国金属工業(株)        |
| (株)旭栄     | (株)宮崎商店          |
| 三省物産(株)   | モリシタ化学産業(株)      |
| 白石工業(株)   | (株)山本製作所         |
| (株)ジャビコ   | ヨコハマゴム工業品関西販売(株) |
| 竹原化学工業(株) |                  |

多彩に実績を築いて20余年。

よりキメ細かく、信頼にお応えする建築・土木用シリコーン

|                        |           |
|------------------------|-----------|
| ●1成分形 一般用 オキシムタイプ      | シーラント45   |
| ●1成分形 防カビ用 オキシムタイプ     | シーラント4588 |
| ●1成分形 フラスチック用 アルコールタイプ | シーラント72   |
| ●1成分形 SSGシール 超高モジュラス   | シーラント90   |
| ●1成分形 一般用 酢酸タイプ        | KE42      |
| ●1成分形 高透明 酢酸タイプ        | KE420     |
| ●1成分形 防カビ用 酢酸タイプ       | KE422     |
| ●2成分形 建築・土木用 アミノキシタイプ  | シーラント70   |
| ●2成分形 水平目地用 アミノキシタイプ   | シーラント701  |
| ●2成分形 耐火目地用 アミノキシタイプ   | シーラント74   |
| ●3成分形 油性補修用 アミノキシタイプ   | シーラント79   |
| ●1成分形 コーティング用 水性タイプ    | Mコート56    |
| ●1成分形 コーティング用 溶液タイプ    | Sコート57    |
| ●1成分形 ライニング用 オキシムタイプ   | KE4573    |
| ●2成分形 難燃・充填シール用(フォーム)  | KE52A・B   |
| ●2成分形 難燃・充填シール用(ゴム)    | KE1219A・B |

信越化学工業株式会社 03-256-3651

シリコーン事業本部 東京シーラント部  
〒101 東京都千代田区神田鍛冶町3-6-7(フジトシビル)

大阪支店 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル) 〒530 (06) 315-3071  
名古屋支店 名古屋市中村区名駅4-27-23(名古屋三井ビル東館) 〒450 (052) 581-6511  
福岡支店 福岡市中央区天神1-12-20(日之出東京海上ビル) 〒810 (092) 781-2782

札幌営業所(011)221-6471  
仙台営業所(022)264-2777  
新潟営業所(025)247-3321  
北陸営業所(0776)26-1551

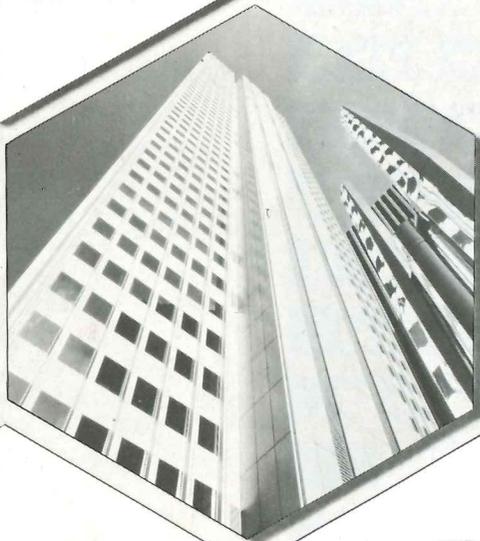
長野営業所(0262)28-9104  
北関東営業所(0273)63-2731  
広島営業所(082)248-3931  
高松営業所(0878)22-3613

ニーズをかたちに

# ハマタイト®

建築用シーリング材シリーズ

横浜ゴムは、シーリング材のパイオニアとして、昭和38年にわが国で初めてポリサルファイド系シーリング材の生産を開始。以来、建築工法の変革や被着部材の多様化に応じ、使用条件に最適なさまざまなタイプの製品を開発してきました。現在では、ハマタイトは、わが国を代表する超高層ビルから中・低層、一般建築物に至るまで数多くの建築物に採用され、横浜ゴムの「もうひとつの顔」として、ハイテクノロジーの顔となっています。



ラインナップ

- 2成分形シリコーン……………シリコーン70
- 2成分形変成シリコーン……………スーパーII
- 2成分形ポリサルファイド……………SC-500
- 2成分形ポリウレタン……………UH-30
- 1成分形シリコーン……………SS-310
- 1成分形ポリウレタン……………シールエース
- 1成分形変成シリコーン……………スーパーワン
- 1成分形変成シリコーン……………スーパーワンLM

お問い合わせ先

横浜ゴム株式会社

本社・工業品事業本部 東京都港区新橋5-36-11 TEL.03-432-7111

ハマタイト事業部 神奈川県平塚市中原上宿900 TEL.0463-31-3002

東京ハマタイト TEL.03-769-3111

工業品大阪支店 TEL.06-345-1425

工業品名古屋支店 TEL.052-231-4321

工業品広島支店 TEL.082-227-8100

ヨコハマゴム工業品北海道販売㈱ TEL.011-241-5111

ヨコハマゴム工業品東北販売㈱ TEL.022-284-0437

ヨコハマゴム工業品九州販売㈱ TEL.092-711-8541



YOKOHAMA